

表 10-1 支持力算定表

地点	貫入深度 (GL-m)	N ₁	N ₂	N̄	R _p (30N̄AP)	R _f 区間 (GL-m)	L _s (m) (GL-m)	N _s	$\frac{N_s L_s}{5}$ ①	L _c (m) (GL-m)	C	CL _c ②	R _f (①+②) ^p	R _a ' $\frac{1}{3}(R_p + R_f)$	R _e	R _a (評定支持力)
NO.2	4.6~19.6	46 ③	34	40	150	7.6~19.6	2.1 (7.6~9.7) 1.9 (16.3~18.2) 1.4 (18.2~19.6)	40 $\frac{1}{2}(21+45)=33$ 34	38.8	6.6 (9.7~16.3)	7	46.2	106	85	76.5	76.5
NO.3	3.0~18.0	50	50	50	188	4.1~18.0	2.7 (4.1~6.8) 1.1 (15.5~16.6) 1.4 (16.6~18)	40 10 50	37.8	8.7 (6.8~15.5)	7	60.9	123	103	76.5	76.5
NO.4	6.2~21.2	34	32	33	124	7.0~21.2	3.5 (7.0~10.5) 2.1 (16.4~18.5) 1.9 (19.3~21.2)	$\frac{1}{4}(29+36+38+40)=35.7$ $\frac{1}{2}(9+10)=9.5$ $\frac{1}{2}(30+34)=32$	41.1	5.9 (10.5~16.4) 0.8 (18.5~19.3)	7 7	46.9	110	78	76.5	76.5
NO.5	6.2~20.0	46	39 ④	42	158	7.0~20.0	3.1 (7.0~10.1) 1.6 (17.3~18.9) 1.1 (18.9~20.0)	40 16 50	40.9	7.2 (10.1~17.3)	7	50.4	114	90	76.5	76.5
NO.6	5.0~21.0	49	39	44	165	6.3~21.0	2.9 (6.3~9.2) 2.0 (16~18) 0.65 (18~18.65) 1.35 (18.65~20) 1.0 (20~21)	$\frac{1}{2}(40+37)=38.5$ $\frac{1}{2}(14+17)=15.5$ 46 29 45	51.3	6.8 (9.2~16.0)	7	47.6	124	96	72.6	72.6
NO.7	6.2~21.2	50	50	50	188	7.45~21.2	2.5 (7.45~9.95) 1.95 (17.65~19.6) 1.6 (19.6~21.2)	40 $\frac{1}{2}(16+18)=17$ 50	42.6	7.7 (9.95~17.65)	7	53.9	121	103	76.5	76.5
NO.8	1.8~21.0	46	42	44	165	7.4~21.0	3.6 (7.4~11.0) 3.0 (17~20) 1.0 (20~21)	40 $\frac{1}{3}(8+13+29)=13.6$ 50	46.9	6 (11~17)	7	42	111	92	72.6	72.6
NO.9	4.0~17.0	50	36	43	162	6.15~17.0	1.3 (6.15~7.45) 1.9 (14.1~16) 1 (16~17)	$\frac{1}{2}(27+32)=29.5$ $\frac{1}{2}(12+15)=13.5$ 50	22.7	6.65 (7.45~14.1)	7	46.5	86	82	72.6	72.6
NO.10	1.8~20.6	50	37	43	162	7.5~20.6	2.7 (7.5~10.2) 2.8 (16.8~19.6) 1.0 (19.6~20.6)	$\frac{1}{2}(40+34)=37$ $\frac{1}{3}(16+21+17)=18$ 50	40.0	6.6 (10.2~16.8)	7	46.2	108	90	72.6	72.6
NO.11	1.9~19.9	50	37	43	162	7.75~19.9	2.65 (7.75~10.4) 2.1 (16.8~18.9) 1.0 (18.9~19.9)	$\frac{1}{3}(40+31+36)=35.6$ $\frac{1}{2}(12+16)=14$ 50	34.7	6.4 (10.4~16.8)	7	44.8	99	87	72.6	72.6

④ $N_2 = \frac{50 \times 1.1 + 16 \times 0.5}{1.6} = 39$ (取らへいと同様)

③ 安全を考慮し、N=46を採用

§ 11. ま と め

- ① ボーリング結果（深度30m）は、沖積層と洪積層からなり、沖積層は盛土、砂質土、砂レキ土で構成されていた。一方、洪積層は第1粘性土、第1砂質土、砂レキ土、第2砂質土、第2粘性土で構成されていて、沖積・洪積層共にほぼ水平層である。
- ② 設計用K値は $Kh' = 0.75 \sim 3.53 \text{ kg/cm}^2$ とバラシキはあつたが結果的には $Kh' = 1.0 \sim 2.0 \text{ kg/cm}^2$ とみなせよう。
- ③ 透水係数は盛土（砂レキ土）で $k = 8 \times 10^{-2} \sim 9 \times 10^{-3} \text{ cm/sec}$ 沖積世の砂質土で $k = 4 \sim 1 \times 10^{-3} \text{ cm/sec}$ および沖積世の砂レキ土で $k = 6 \sim 4 \times 10^{-3} \text{ cm/sec}$ であつた。
- ④ 洪積世、第1粘性土の一軸圧縮強度は深度と共に増加するが、粘着力はほぼ $C = 0.7 \text{ Kg/cm}^2$ であつた。
また単体は $r_t = 1.6 \text{ t/m}^2$ とみてよい。
- ⑤ 圧密沈下量は地中増加応力が 7 t/m^2 以上の場合、 $10 \sim 20 \text{ cm}$ であるが、それ以下では $1 \sim 6 \text{ cm}$ となる。
- ⑥ 沖積世の砂質土は流動化の危険性が高い。
- ⑦ 基礎工法はNo.1およびNo.3～7地点で直接基礎とし、それ以外のNo.2とNo.8～11地点ではくい基礎となろう。
なお、No.8～11地点では流動化の防止対策（バイプロフローテーション工法等）を用いて直接基礎とすればより経済的であろう。

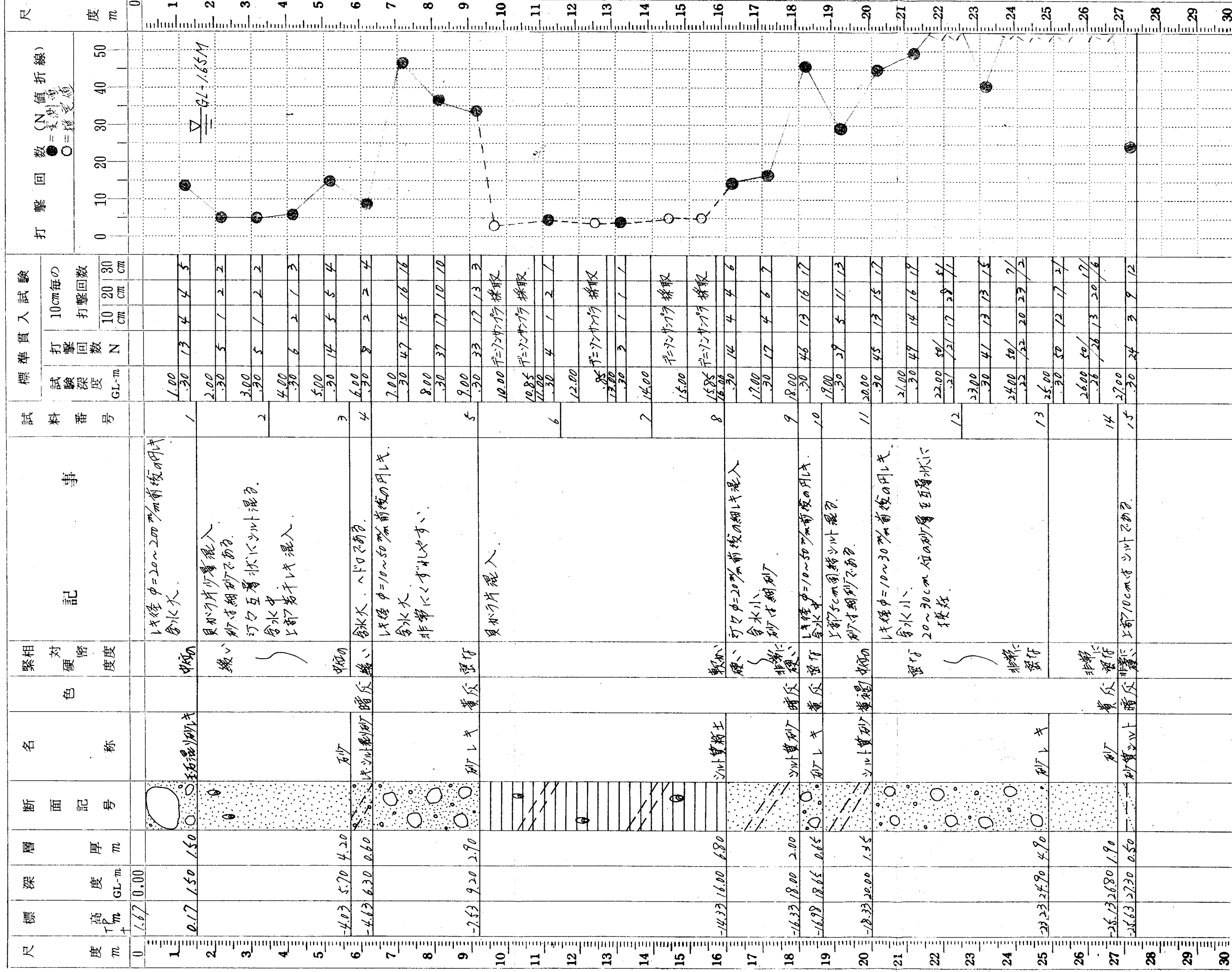
- ⑧ No. 1 のフロア棟基礎地盤を粘性土から沖積世の砂レキ土に置換した場合、支持力面での問題はないが、締固めを十分に行なつて沈下を防止する事が必要である。
- ⑨ No. 2 ~ No. 11 地点にくい基礎を用いた場合、その支持地盤は洪積世の砂レキ土 (TP - 16 ~ 17 m) となり、 $\phi = 400 \%$ の PC ぐいでは 1 本当り 70 t の支持力となる。

以上の様に報告致します。

土質柱状図

件名 岩川流域下水処理事業第1号地質調査
 調査地名 岩橋市梅森町・宝飯郡新井町地先
 調査年月日 昭和52年1月24日～1月27日
 調査主任者 小島 隆

使用機械 加納製 KR-10型
 試験番号 No. 6
 地盤高 T.P + 1.67M
 作業担当者 小島 隆
 孔内水位 GL - 1.65M
 調査主任者 小島 隆



土質柱状図

件名 豊川流域下水道事業の行う地質調査
 調査地名 豊橋平梅敷町・宝飯郡御津町地先
 調査年月日 昭和52年2月5日～2月8日
 使用機械 バル製100型
 地盤高 TP+2.91M
 孔内水位 GL-2.40M
 試験番号 No. 7号
 作業担当者 田代 義男
 調査主任者 小島 隆

尺 度 m	標 高 m	深 度 GL-m	層 厚 m	断 面 記 号	名 称	色	緊 密 度	記 事	試 料 番 号	標準貫入試験			打 撃 回 数 (N値折線) ●=実測値 ○=推定値	尺 度 m
										試 験 深 度 GL-m	打 撃 回 数 N	10cm 毎の 打 撃 回 数		
0	2.91	0.00											0	
1	1.91	1.00	1.00	○●	砂レキ	暗黄反		1ヶ径φ=3~50%程度 所々に200%程度の玉石有り。 砂中に中粒不あり。	1	8	3	2	3	1
2	0.81	2.10	1.10	○●	砂		中粒	所々にφ=10%以下の細レキ混入。	2	14	4	5	5	2
3								1ヶ径φ=5~10% 含水中。	3	16	5	5	6	3
4	-0.89	3.80	1.70	○●	砂レキ		中粒	砂中細~中粒 少量のシルト混入。 貝殻片混入。 粟母片混入。 含水中~水。	4	14	5	4	5	4
5								1ヶ径φ=3~30%程度 所々にφ=100%程度の玉石有り。	5	15	5	5	5	5
6									6	12	4	4	4	6
7	-4.54	7.45	3.65	○●	砂	淡反	中粒		7	16	5	6	5	7
8								1ヶ径φ=3~30%程度 所々にφ=100%程度の玉石有り。	8	15	5	3	3	8
9	-7.04	9.95	2.50	○●	砂レキ	暗黄反	非常 堅固	貝殻片混入 粟母片混入 腐銀物混入	9	20	2	2	2	9
10									10	25	2	2	2	10
11									11	25	2	2	2	11
12									12	25	2	2	2	12
13									13	25	2	2	2	13
14									14	25	2	2	2	14
15									15	25	2	2	2	15
16									16	25	2	2	2	16
17	-13.59	16.50	6.55	○●	シルト質粘土	暗黄反	中粒	細粒をボツボツ状に撮む。	17	6	2	2	2	17
18	-14.74	17.65	1.15	○●	砂質シルト	暗黄反	中粒	GL-18.60M付近から約10cmの間に 粗粒 GL-18.70Mから約30cm砂質シルト層を 撮む。	18	6	2	2	2	18
19									19	6	2	2	2	19
20	-16.69	19.60	1.95	○●	シルト質砂	暗黄反	中粒	砂中細~中粒不あり。 少量の粘性土混入。 1ヶ径φ=10~20%程度混入。	20	18	5	6	7	20
21									21	23	2	2	2	21
22	-19.09	22.00	2.40	○●	1ヶ径り砂		非常 堅固	1ヶ径φ=3~30%程度。	22	50	16	23	11	22
23									23	24	2	2	2	23
24									24	26	2	2	2	24
25									25	26	8	28	16	25
26									26	31	19	23	14	26
27									27	33	16	25	9	27
28	-24.69	27.60	5.60	○●	砂レキ	暗黄反	非常 堅固	砂中細粒不あり。	28	48	16	18	14	28
29	-25.64	28.55	0.95	○●	砂質シルト		非常 堅固	砂中細粒、少量のシルト混入。	29	50	8	8	6	29
30	-26.09	29.00	0.45	○●	砂		非常 堅固	GL-30.25Mより細粒が主体。 粟母片混入	30	54	19	23	14	30
31	-27.53	30.44	1.44	○●	砂質シルト		非常 堅固		31	50	4	20	25	31

土質柱状図

件名 豊川森城下水道事業のつち地質調査

使用機械 加納製 KR-100型

試錐番号

No. 8

調査地名 豊橋市梅敷町・宝飯郡御新地

地盤高 TP + 2.88M

作業担当者

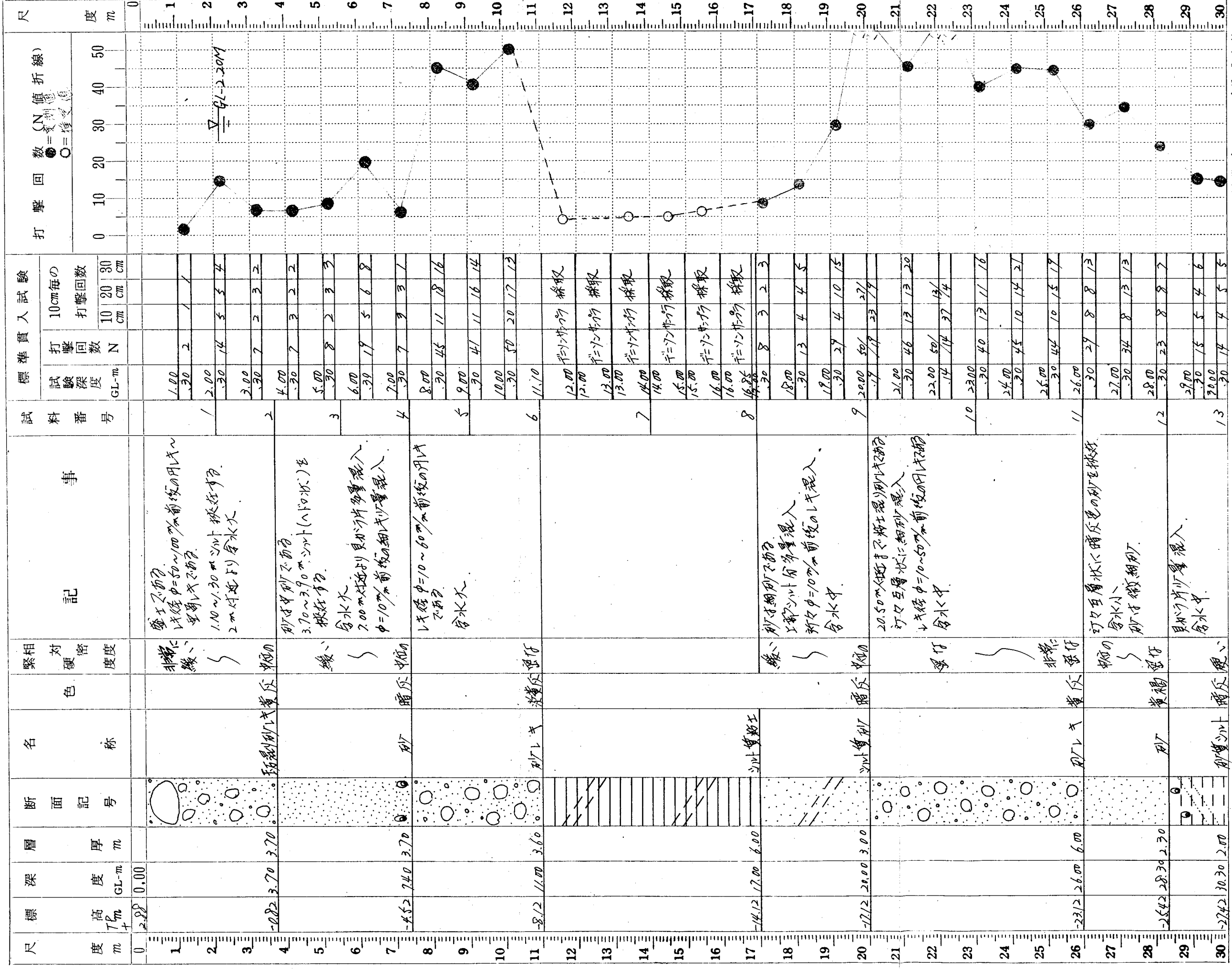
金田 隆

調査年月日 昭和52年1月18日 ~ 1月24日

孔内水位 GL - 2.20M

調査主任者

小島 隆



土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

6

整理担当者

大塚 晋 征

試料番号		1	2	T-1	T-2	T-3	T-4
深 さ		m 3.00~3.30	8.00~8.30	9.30~10.00	10.00~10.85	12.00~12.85	14.00~15.00
粒 度 特 性	レキ分 (2000 μ 以上)	% 0	81	0	0	0	0
	砂分 (74~2000 μ)	% 82	9	0	0	0	0
	シルト分 (5~74 μ)	% 18	10	50	23	25	27
	粘土分 (5 μ 以下)	%		50	57	55	53
	最大粒径	mm 2.0	20.5	—	—	—	—
	均等係数 U_c	3.8	—	—	—	—	—
	曲率係数 U_c'	6.5	—	—	—	—	—
コ ン シ ス テ ン シ ー 性	液性限界 w_L	%			112.50		119.50
	塑性限界 w_p	%			35.22		33.63
	塑性指数 I_p				77.06		85.87
分 類							
土 粒 子 の 比 重 G_s		2.620	2.672	2.569	2.612	2.601	2.622
自 然 状 態	含 水 比 w	% 92.76	11.06	83.52	80.72	77.02	72.32
	湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³		1.553	1.517	1.626	1.585
	間 ケ キ 比 e			2.029	2.123	1.812	1.828
	飽 和 度 S_r	%			105.03	99.86	108.68
力 学 特 性	一 試 軸 圧 縮 験	一軸圧縮強さ q_u	kg/cm ²			2.221	2.113
		変形係数 E_{50}	kg/cm ²			106.2	97.8
		鋭 敏 比 S_r				12.51	12.88
一 試 面 セ ン 断 験	※試験の条件					UU	
	粘着力 c	kg/cm ²				0.780	
	せん断抵抗角 ϕ	度				9°15'	
三 試 軸 圧 縮 験	※試験の条件				UU		UU
	粘着力 c	kg/cm ²			1.299		1.200
	せん断抵抗角 ϕ	度			13°00'		20°30'
圧 密 試 験	圧密降伏応力 P_v	kg/cm ²			2.050	2.250	
	圧縮指数 C_c				1.325	1.335	
備考							

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ケキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

整理担当者

大塚洋征

試料番号		7-5	3	1-2	5		
深さ		m 15.00~15.85	17.00~17.30	22.00~22.21	27.00~27.30	-	-
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上)	% 0	51	73	0		
	砂分 (74~2000 μ)	% 0	41	16	21		
	シルト分 (5~74 μ)	% 57	50	11	28		
	粘土分 (5 μ 以下)	% 23	18		31		
	最大粒径	mm —	7.2	30.6	—		
	均等係数 U_c	—	275.7	—	—		
	曲率係数 U_c'	—	0.7	—	—		
コンシステンシー性	液性限界 w_L	%			70.29		
	塑性限界 w_p	%			33.68		
	塑性指数 I_p				36.56		
分類							
土粒子の比重 G_s		2.611	2.656	2.721	2.631		
自然状態	含水比 w	% 58.09	23.51	10.29	20.00		
	湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³ 1.702					
	間ゲキ比 e	1.222					
	飽和度 S_r	% 107.35					
力学特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_v	kg/cm ²				
		変形係数 E_{50}	kg/cm ²				
		鋭敏比 S_t					
	一試面せん断試験	※試験の条件	UU				
		粘着力 c	kg/cm ² 116.1				
		せん断抵抗角 ϕ	度 27°30'				
三試軸圧縮試験	※試験の条件						
	粘着力 c	kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ	度					
圧密試験	圧密降伏応力 p_v	kg/cm ² 1.225					
	圧縮指数 C_c	1.315					

備考

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____ 大塚洋行

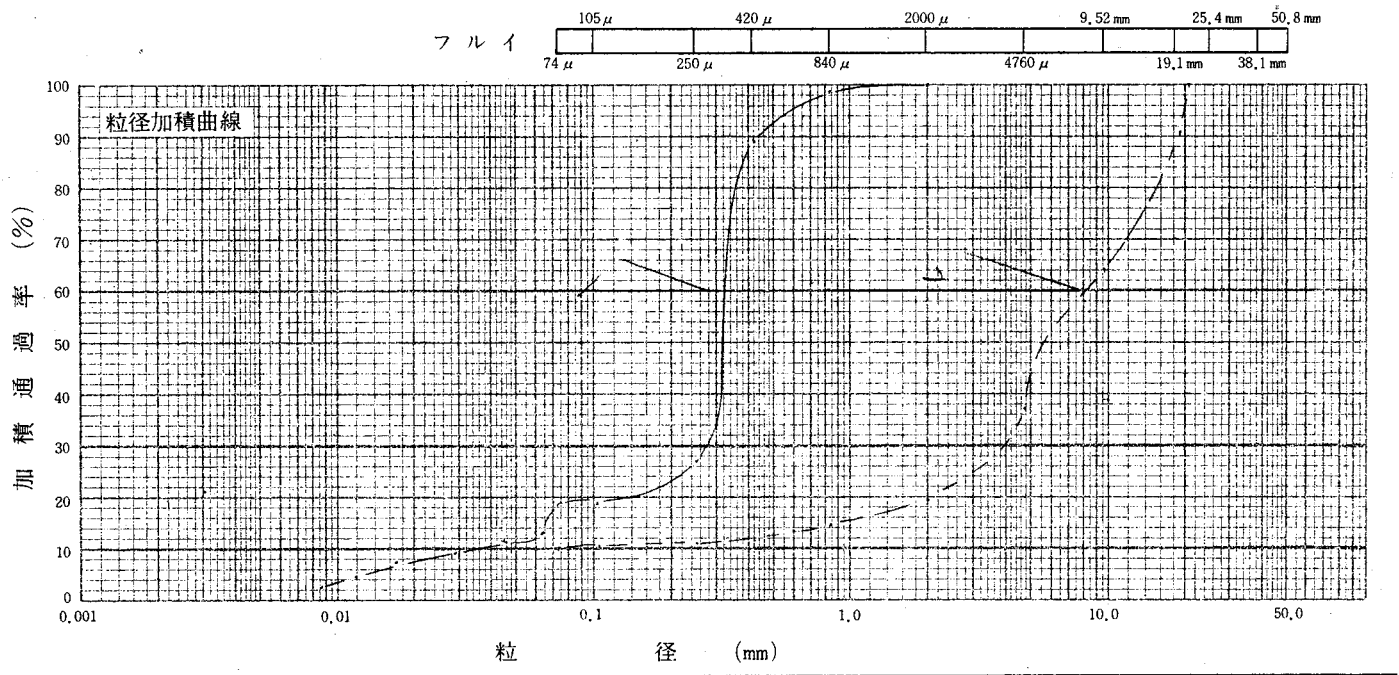
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. / (3.00 m ~ 3.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%							100.0	99.5	89.2	26.9	18.9	18.0
比秤重量	粒径 mm	0.062	0.025	0.029	0.017	0.012	0.0086						
	重量百分率%	13.8	11.7	9.6	7.2	2.5	2.1						

試料番号・深さ: No. 2 (8.00 m ~ 8.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%			100.0	90.2	64.0	37.3	19.2	12.2	11.8	10.7	10.3	10.0
比秤重量	粒径 mm												
	重量百分率%												



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. / 3.00 m ~ 3.30 m	No. 2 8.00 m ~ 8.30 m	試料番号 深さ	No. / 3.00 m ~ 3.30 m	No. 2 8.00 m ~ 8.30 m
4.76mm以上の粒子	0 %	63 %	最大粒径	2.0 mm	20.6 mm
4.76 ~ 2 mmの粒子	0 %	18 %	60 % 粒径	0.32 mm	8.2 mm
2 ~ 0.42 mmの粒子	11 %	7 %	30 % 粒径	0.275 mm	2.0 mm
0.42 ~ 0.074mmの粒子	71 %	2 %	10 % 粒径	0.036 mm	— mm
0.074 ~ 0.005mmのシルト分	18 %	10 %	均等係数	8.8	—
0.005mm以下の粘土分	— %	— %	曲率係数	6.5	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μ フルイ通過重量百分率	100 %	19 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μ フルイ通過重量百分率	89 %	10 %			
74μ フルイ通過重量百分率	13 %	10 %			

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

試験者 _____

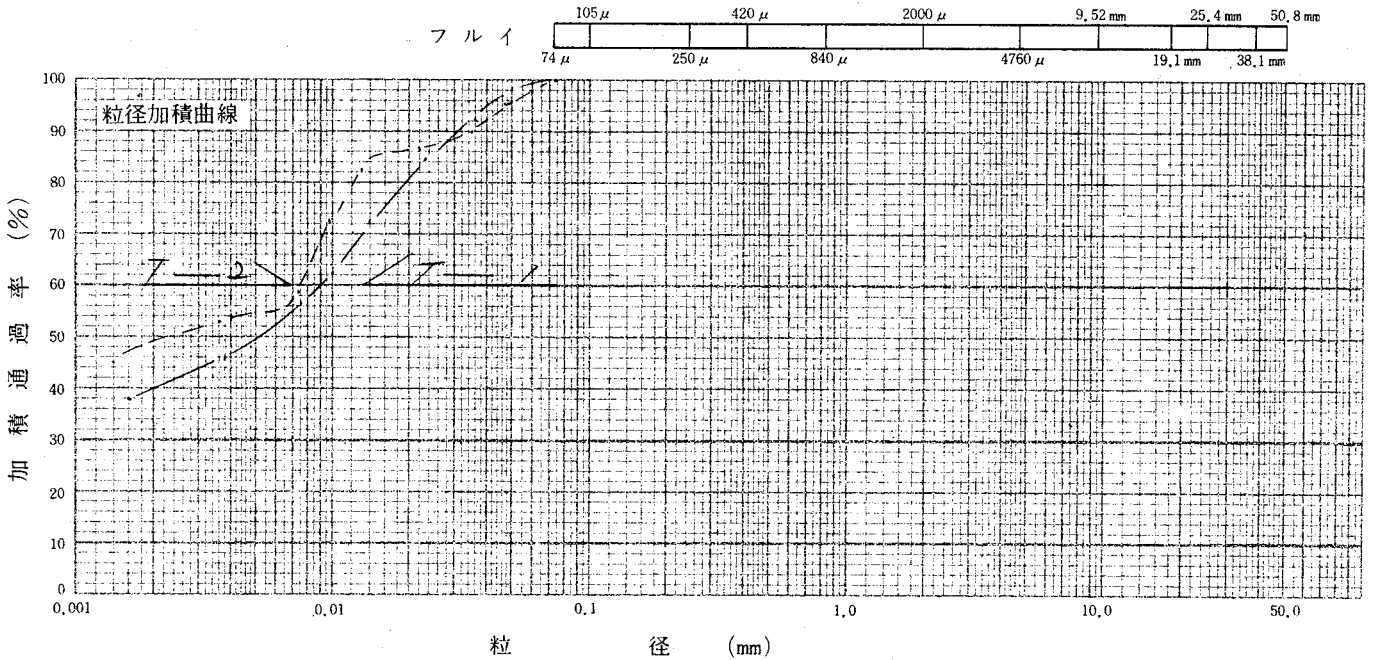
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. T-1 (930 m ~ 10.00 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.050	0.036	0.023	0.019	0.010	0.0075	0.0038	0.0016				
重の	重量百分率%	99.1	90.1	82.1	72.1	62.1	56.1	46.0	38.0				

試料番号・深さ: No. T-2 (1000 m ~ 70.85 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.029	0.025	0.022	0.013	0.0079	0.0073	0.0036	0.0012				
重の	重量百分率%	95.8	90.0	86.1	80.1	72.2	58.7	52.8	25.0				



コロイド	粘 土	シルト	砂	レ	キ
0.001	0.005	0.074	2.0		

試料番号 深	No. <u>T-1</u> <u>930 m ~ 10.00 m</u>	No. <u>T-2</u> <u>1000 m ~ 70.85 m</u>	試料番号 深	No. <u>T-1</u> <u>930 m ~ 10.00 m</u>	No. <u>T-2</u> <u>1000 m ~ 70.85 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.0075 mm	0.009 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	50 %	23 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	50 %	57 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____ 大塚洋征

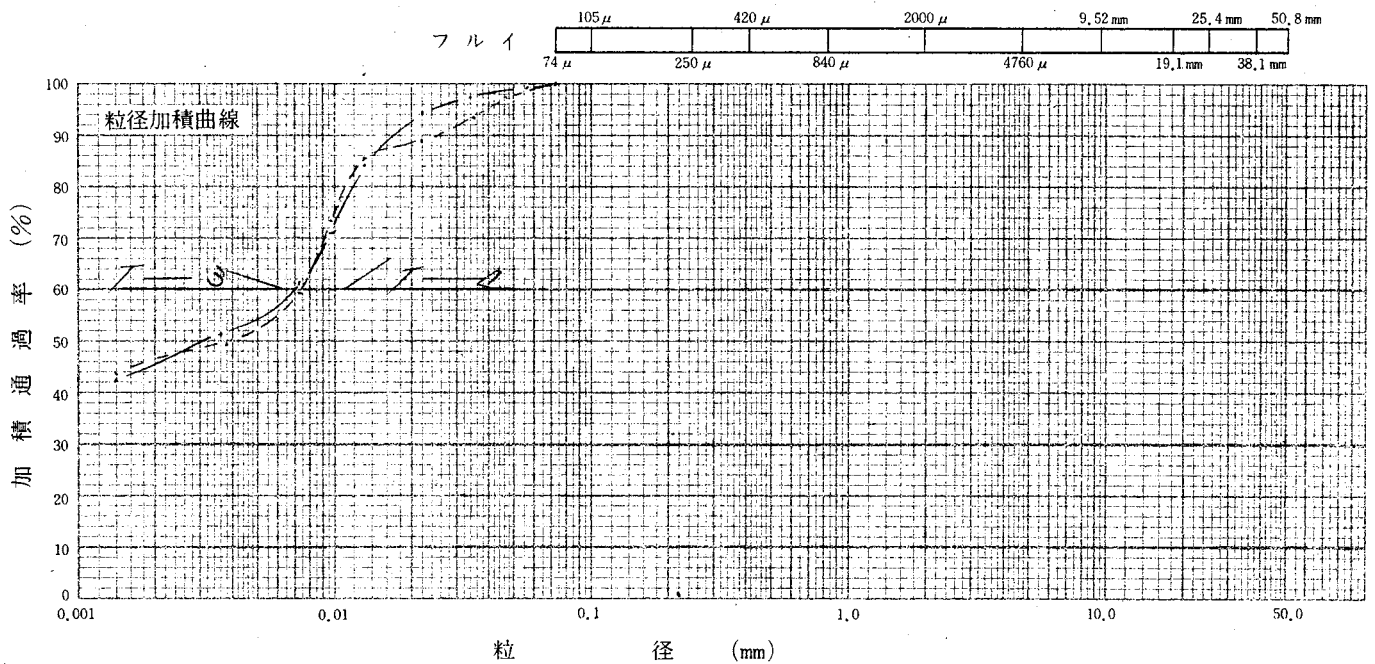
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. T-3 (2.00 m ~ 2.85 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.056	0.032	0.020	0.013	0.0077	0.0072	0.0036	0.0012				
重の	重量百分率%	99.8	97.9	92.1	80.5	71.0	61.2	51.3	22.2				

試料番号・深さ: No. T-2 (12.00 m ~ 15.00 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.029	0.025	0.020	0.013	0.0077	0.0073	0.0038	0.0012				
重の	重量百分率%	97.5	93.5	89.5	85.6	73.6	39.7	29.7	23.8				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>T-3</u> <u>2.00 m ~ 2.85 m</u>	No. <u>T-2</u> <u>12.00 m ~ 15.00 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>T-3</u> <u>2.00 m ~ 2.85 m</u>	No. <u>T-2</u> <u>12.00 m ~ 15.00 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.007 mm	0.0072 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	25 %	27 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	55 %	53 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %		—	—
74μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %		—	—

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 試験者 _____ 大塚洋行

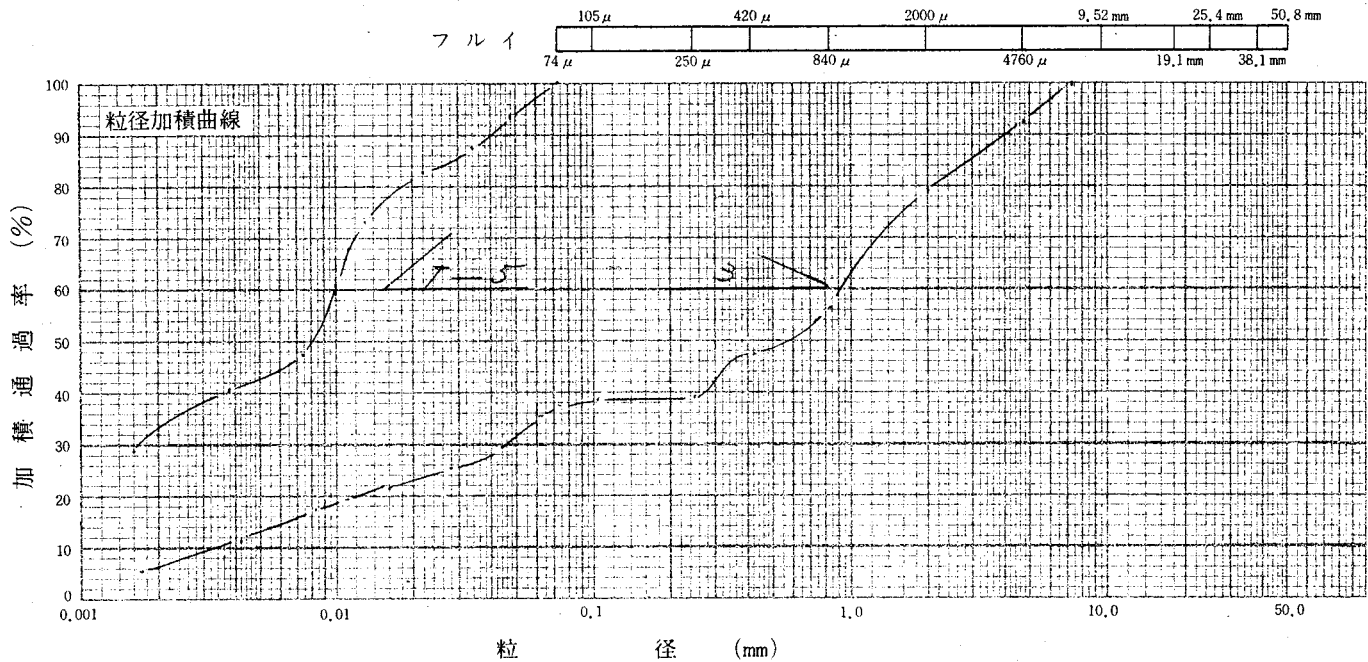
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-5 (15.00m~15.85m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮比重	粒径 mm	0.028	0.039	0.053	0.073	0.100	0.140	0.190	0.260	0.350			
	重量百分率%	93.2	87.9	80.2	73.3	60.9	47.6	40.3	29.3				

試料番号・深さ: No. 3 (17.00m~17.30m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%					100.0	92.1	79.0	56.5	27.6	39.9	38.2	37.7
比浮比重	粒径 mm	0.061	0.082	0.110	0.146	0.191	0.250	0.330	0.440				
	重量百分率%	35.7	29.8	25.8	21.8	18.8	17.8	11.9	5.9				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. 7-5 15.00m~15.85m	No. 3 17.00m~17.30m	試料番号 深さ	No. 7-5 15.00m~15.85m	No. 3 17.00m~17.30m
4.76mm以上の粒子	0%	8%	最大粒径	— mm	7.2 mm
4.76~2mmの粒子	0%	13%	60% 粒径	0.01 mm	0.91 mm
2~0.42mmの粒子	0%	31%	30% 粒径	0.0065 mm	0.026 mm
0.42~0.074mmの粒子	0%	10%	10% 粒径	— mm	0.0033 mm
0.074~0.005mmのシルト分	57%	22%	均等係数	—	275.7
0.005mm以下の粘土分	23%	12%	曲率係数	—	0.7
0.001mm以下のコロイド分	—%	—%	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100%	79%	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100%	28%			
74μフルイ通過重量百分率	100%	38%			

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

整理担当者

大塚洋征

試料番号			1	2	T-1	T-2	T-3	T-4	
深さ		m	2.15~2.25	2.15~2.36	10.10~10.70	11.00~11.90	12.00~12.90	13.70~14.60	
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上)	%	23	85	0	0	0	0	
	砂分 (74~2000 μ)	%	55	10	0	0	0	0	
	シルト分 (5~74 μ)	%	22	4	51	57	57	58	
	粘土分 (5 μ 以下)	%			49	43	43	42	
	最大粒径	mm	15.8	24.9	-	-	-	-	
	均等係数 U_c		50.5	23.7	-	-	-	-	
	曲率係数 U_c'		6.5	2.2	-	-	-	-	
コンシステンシー性	液性限界 w_L	%				80.20			
	塑性限界 w_p	%				21.79			
	塑性指数 I_p					20.61			
分類									
土粒子の比重 G_s			2.631	2.690	2.566	2.561	2.575	2.522	
自然状態	含水比 w	%	18.02	11.26	86.93	97.76	90.31	86.19	
	湿潤単位体積重量 γ_i	g/cm ³			1.526	1.286	1.098	1.573	
	間ゲキ比 e				2.125	2.321	2.282	2.028	
	飽和度 S_r	%			106.57	107.50	102.60	109.21	
力学特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u	kg/cm ²			1.838		1.898	1.681
		変形係数 E_{50}	kg/cm ²			76.9		98.6	67.1
		鋭敏比 S_r				18.19		15.92	12.92
一面せん断試験	*試験の条件				UU	UU	CU	UU	
		粘着力 c	kg/cm ²			0.720	0.910	0.855	0.705
		せん断抵抗角 ϕ	度			23°30'	23°30'	17°30'	16°30'
三試軸圧縮試験	*試験の条件					UU			
		粘着力 c	kg/cm ²				0.955		
		せん断抵抗角 ϕ	度				20°00'		
圧密試験	圧密試験	圧密降伏応力 P_v	kg/cm ²				2.390	2.520	
		圧縮指数 C_c					1.325	0.661	

備考

* 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

7

整理担当者

大塚洋征

試料番号		7-5	5	2	5	6	7
深さ m		15.00~15.90	17.15~17.25	19.15~19.25	21.15~21.21	22.15~22.33	28.15~28.25
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上) %	0	3	0	24	56	0
	砂分 (74~2000 μ) %	0	35	54	69	30	36
	シルト分 (5~74 μ) %	50	60	32	7	14	64
	粘土分 (5 μ 以下) %	50		14			
	最大粒径 mm	-	3.9	-	18.7	18.0	-
	均等係数 U_c	-	6.7	91.6	2.4	62.9	5.8
	曲率係数 U_c'	-	0.3	0.5	0.9	1.1	0.5
コンシステンシー性	液性限界 w_L %	106.18	51.69	29.61			55.20
	塑性限界 w_p %	37.56	25.32	26.81			26.85
	塑性指数 I_p	68.62	26.37	22.80			28.35
分類							
土粒子の比重 G_s		2.554	2.590	2.621	2.628	2.682	2.614
自然状態	含水比 w %	85.81	38.62	25.67	17.60	15.57	29.56
	湿潤単位体積重量 γ_t g/cm ³	1.554					
	間ゲキ比 e	2.062					
	飽和度 S_r %	106.87					
力学特性	一試軸圧縮験	一軸圧縮強さ q_u kg/cm ²					
		変形係数 E_{50} kg/cm ²					
		鋭敏比 S_r					
	一面セン断験	※試験の条件	UU				
		粘着力 c kg/cm ²	0.505				
		セン断抵抗角 ϕ 度	17°00'				
三試軸圧縮験	※試験の条件	UU					
	粘着力 c kg/cm ²	0.830					
	セン断抵抗角 ϕ 度	12°30'					
圧密試験	圧密降伏応力 p_y kg/cm ²	1.720					
	圧縮指数 C_c	1.125					

備考

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水压を測定した場合は記号の上に-を附す)

調査名・調査地点

試験年月日 年 月 日

試験者 大塚 啓

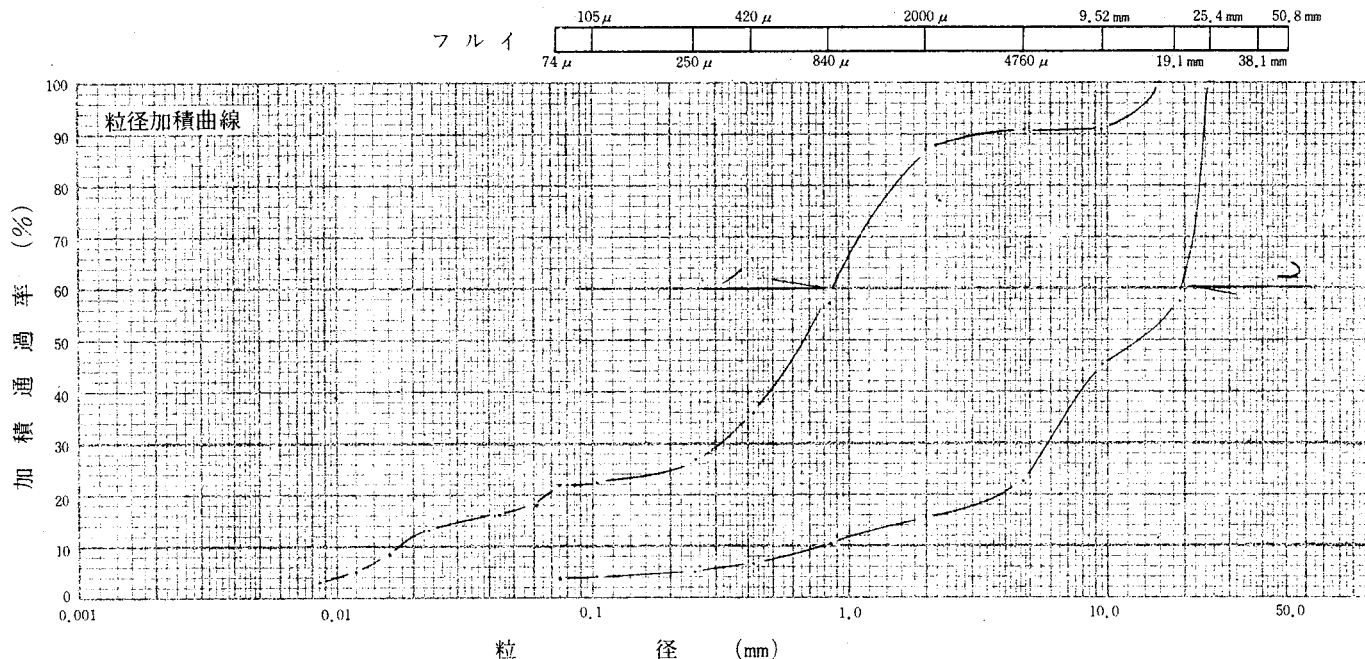
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 1 (2.15 m ~ 2.25 m) 比重

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%				100.0	90.8	90.8	77.0	57.1	35.8	26.7	22.2	21.9
比浮比重	粒径 mm	0.062	0.044	0.028	0.016	0.012	0.0086						
	重量百分率%	18.0	16.1	13.3	8.5	9.7	2.8						

試料番号・深さ: No. 2 (8.15 m ~ 8.35 m) 比重

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%			100.0	57.2	45.3	22.5	15.5	10.2	6.5	5.0	4.1	3.8
比浮比重	粒径 mm												
	重量百分率%												



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. 1 2.15 m ~ 2.25 m	No. 2 8.15 m ~ 8.35 m	試料番号 深さ	No. 1 2.15 m ~ 2.25 m	No. 2 8.15 m ~ 8.35 m
4.76mm以上の粒子	9 %	77 %	最大粒径	15.8 mm	24.9 mm
4.76~2 mmの粒子	12 %	7 %	60 % 粒径	0.86 mm	19.0 mm
2~0.42 mmの粒子	21 %	9 %	30 % 粒径	0.31 mm	5.8 mm
0.42~0.074mmの粒子	14 %	3 %	10 % 粒径	0.017 mm	0.80 mm
0.074~0.005mmのシルト分	22 %	4 %	均等係数	50.5	23.7
0.005mm以下の粘土分			曲率係数	6.5	2.2
0.001mm以下のコロイド分			フルイを通過する 試料の分散性		
2000μフルイ通過重量百分率	77 %	16 %	粗な土粒子の形状 および堅さ		
420μフルイ通過重量百分率	36 %	7 %			
74μフルイ通過重量百分率	22 %	4 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 大塚 浩一

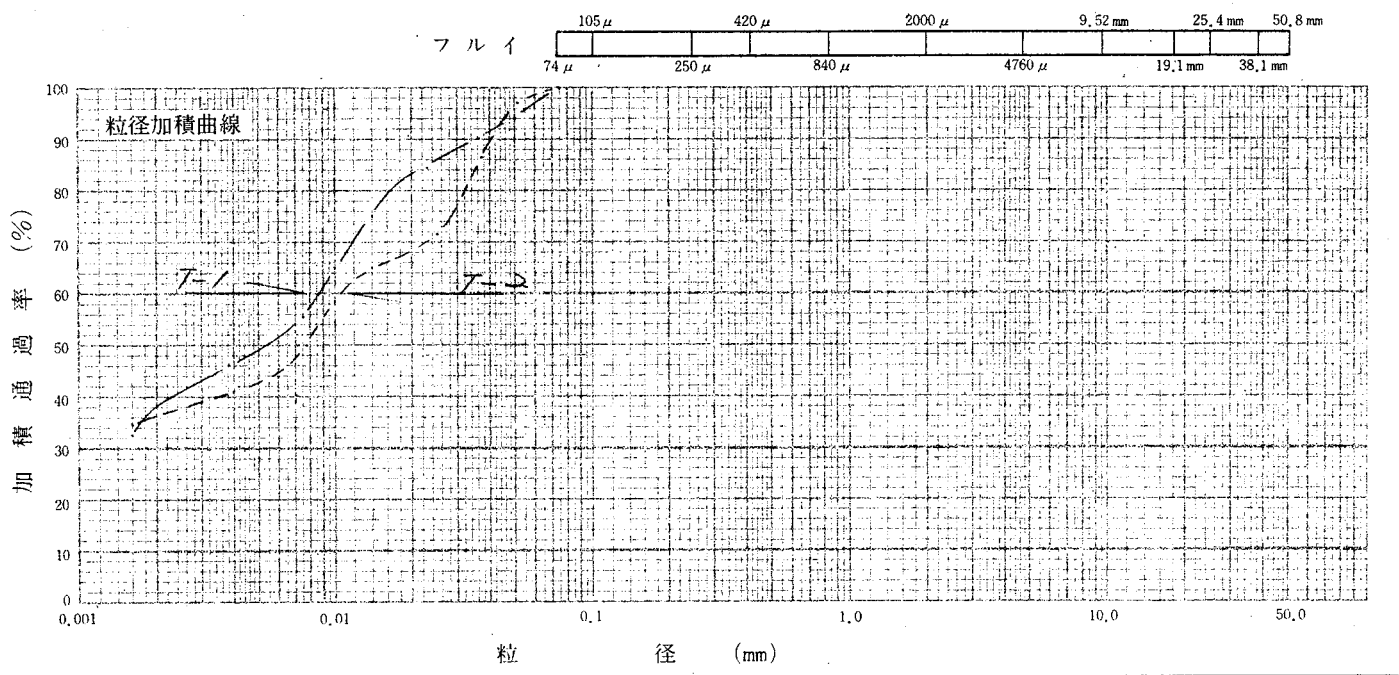
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-1 (10.10 m ~ 10.70 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.050	0.036	0.023	0.014	0.010	0.0075	0.0038	0.0016				
重	重量百分率%	94.1	90.2	84.5	74.8	65.2	55.6	46.0	32.6				

試料番号・深さ: No. 7-2 (11.00 m ~ 11.90 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.050	0.037	0.025	0.014	0.010	0.0078	0.0020	0.0016				
重	重量百分率%	97.3	86.5	71.4	64.9	58.4	49.7	41.1	32.6				



コロイド 粘土 シルト 砂 レキ
 0.001 0.005 0.074 2.0

試料番号 深さ	No. 7-1 10.10 m ~ 10.70 m	No. 7-2 11.00 m ~ 11.90 m	試料番号 深さ	No. 7-1 10.10 m ~ 10.70 m	No. 7-2 11.00 m ~ 11.90 m
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.0038 mm	0.011 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	51 %	57 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	49 %	43 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____

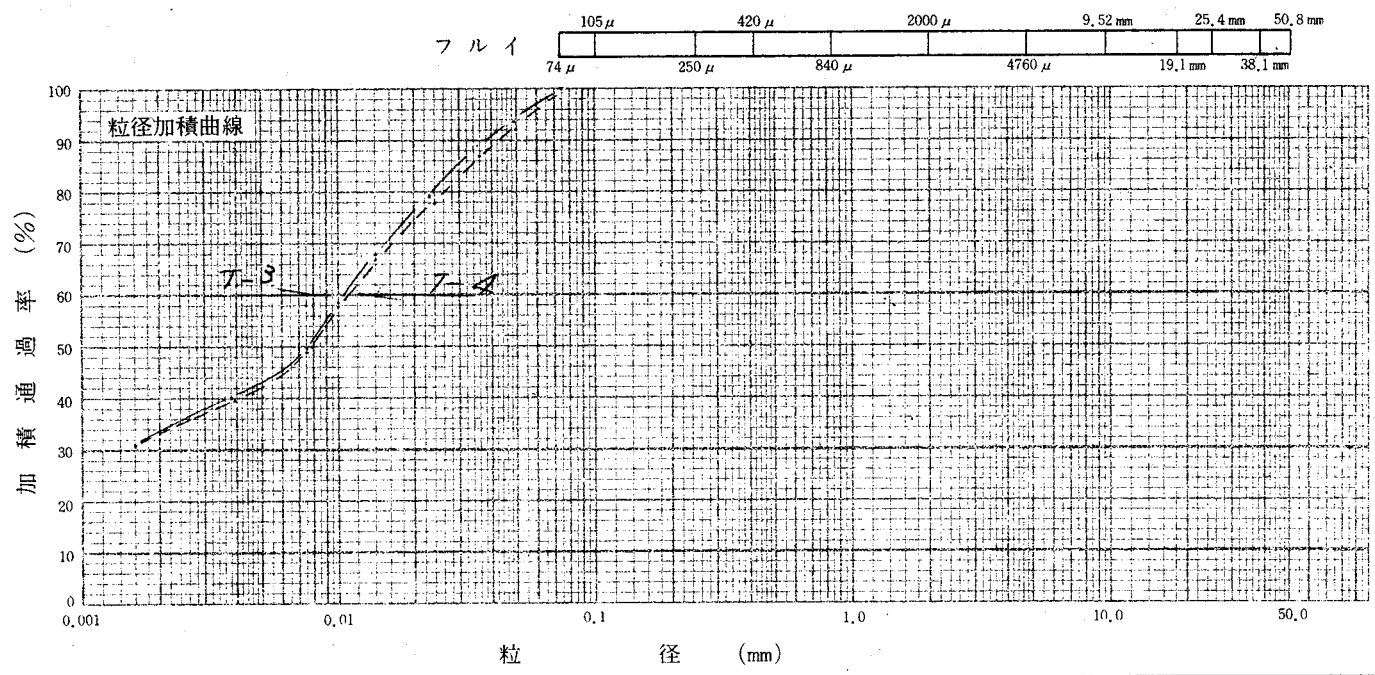
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-3 (12.00m~12.90m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮	粒径 mm	0.049	0.035	0.023	0.012	0.010	0.0075	0.0038	0.0016				
重の	重量百分率%	95.5	88.0	78.8	67.8	58.6	49.5	40.3	31.1				

試料番号・深さ: No. 7-2 (13.70m~14.60m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮	粒径 mm	0.050	0.036	0.022	0.012	0.010	0.0077	0.0039	0.0016				
重の	重量百分率%	92.1	86.7	77.7	66.8	57.8	48.7	39.7	30.7				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>7-3</u> <u>12.00m~12.90m</u>	No. <u>7-2</u> <u>13.70m~14.60m</u>	試料番号 深さ	No. <u>7-3</u> <u>12.00m~12.90m</u>	No. <u>7-2</u> <u>13.70m~14.60m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.011 mm	0.011 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	57 %	58 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	43 %	42 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____

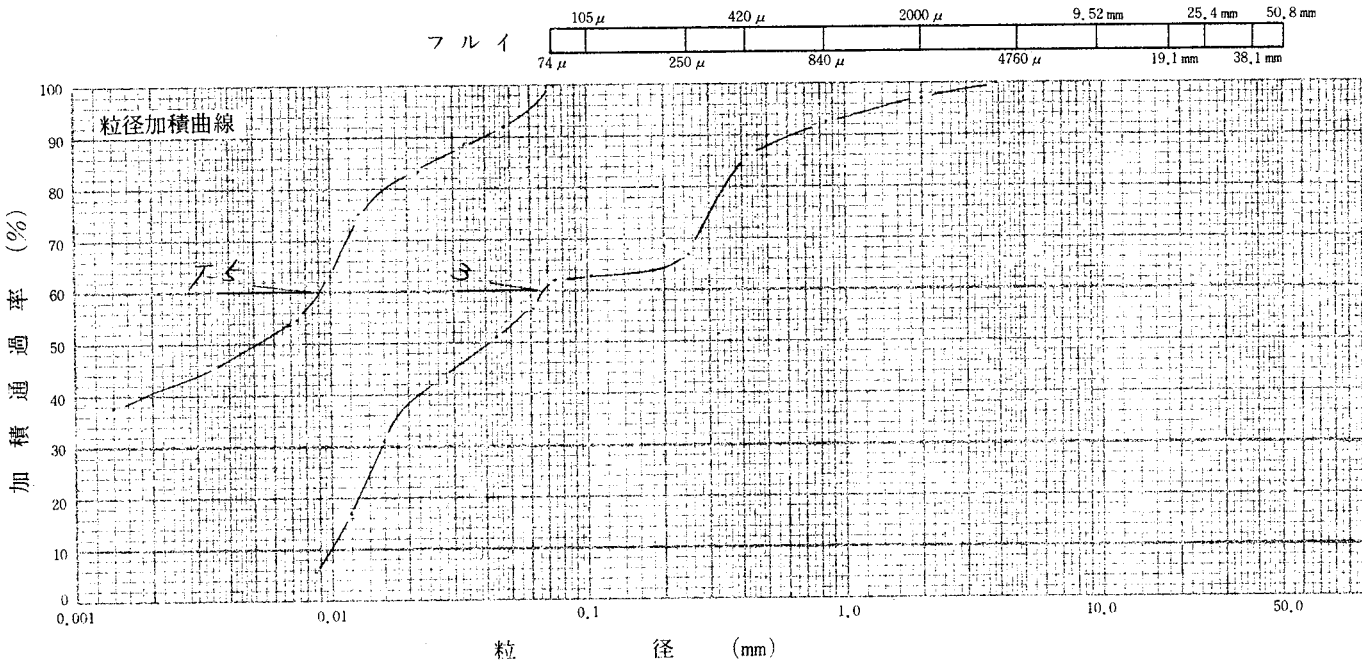
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-5 (15.00 m ~ 15.90 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮 重	粒径 mm	0.0097	0.033	0.053	0.073	0.10	0.073	0.0037	0.0012				
	重量百分率%	91.9	88.5	83.2	74.9	63.0	54.2	45.9	37.2				

試料番号・深さ: No. 3 (17.15 m ~ 17.25 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%						100.0	96.9	92.4	76.1	67.1	63.2	61.9
比浮 重	粒径 mm	0.061	0.044	0.028	0.016	0.012	0.0087						
	重量百分率%	56.5	50.8	42.3	31.0	16.9	5.6						



コロイド 粘土 シルト 砂 レキ
 0.001 0.005 0.074 2.0

試料番号 深さ	No. <u>7-5</u> <u>15.00 m ~ 15.90 m</u>	No. <u>3</u> <u>17.15 m ~ 17.25 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>7-5</u> <u>15.00 m ~ 15.90 m</u>	No. <u>3</u> <u>17.15 m ~ 17.25 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	3.9 mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	3 %	60 % 粒径	0.0091 mm	0.067 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	21 %	30 % 粒径	— mm	0.016 mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	14 %	10 % 粒径	— mm	0.0099 mm
0.074~0.005mmのシルト分	50 %	63 %	均等係数	—	6.7
0.005mm以下の粘土分	50 %	63 %	曲率係数	—	3.3
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	97 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	76 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	62 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 大塚洋征

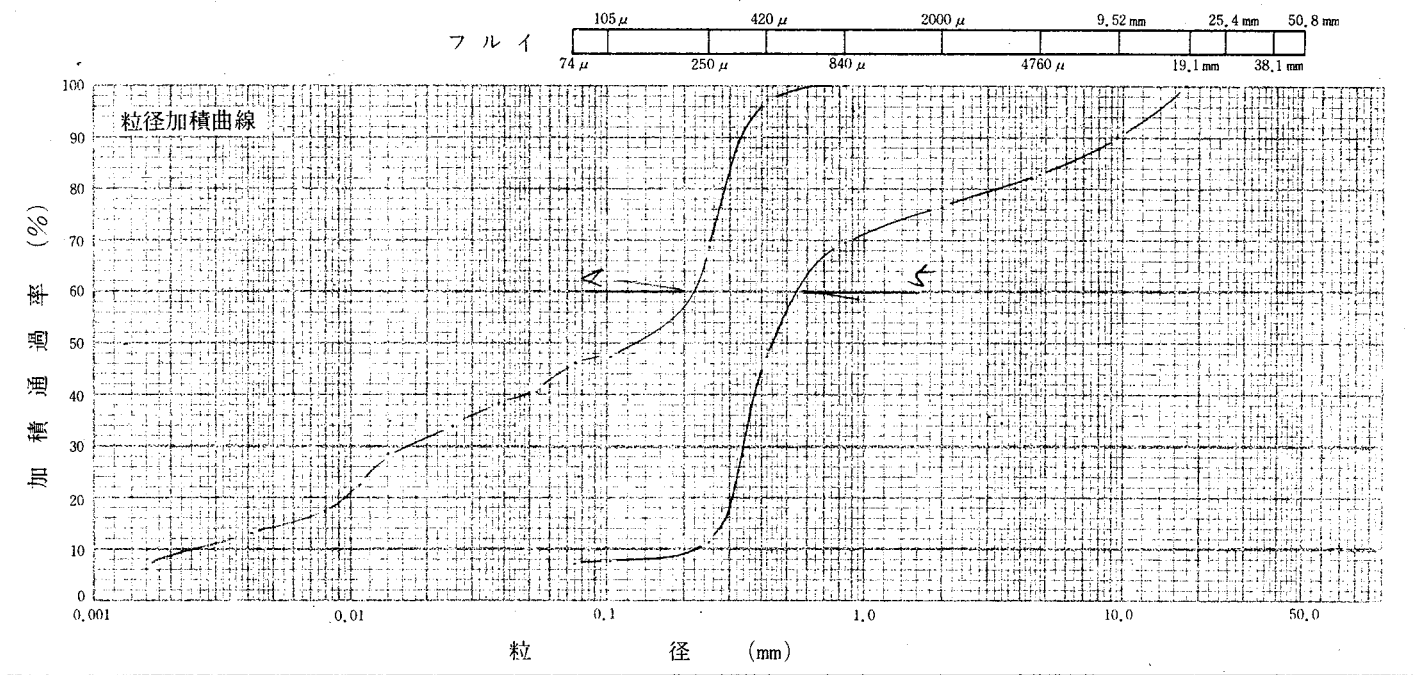
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 2 (1.15 m ~ 1.25 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%								100.0	97.0	68.5	27.0	26.0
比浮比重	粒径 mm	0.075	0.052	0.025	0.012	0.011	0.0080	0.0041	0.0016				
	重量百分率%	40.6	37.5	33.8	28.2	22.3	17.2	13.2	6.0				

試料番号・深さ: No. 5 (1.15 m ~ 1.21 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%				100.0	90.2	82.9	76.3	69.5	47.0	11.1	7.5	7.1
比浮比重	粒径 mm												
	重量百分率%												



コロイド 粘土 シルト 砂 レキ
 0.001 0.005 0.074 2.0

試料番号 深さ	No. <u>2</u> <u>1.15 m ~ 1.25 m</u>	No. <u>5</u> <u>1.15 m ~ 1.21 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>2</u> <u>1.15 m ~ 1.25 m</u>	No. <u>5</u> <u>1.15 m ~ 1.21 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	17 %	最大粒径	- mm	18.7 mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	7 %	60 % 粒径	0.22 mm	0.52 mm
2~0.42 mmの粒子	3 %	29 %	30 % 粒径	0.017 mm	0.32 mm
0.42~0.074mmの粒子	51 %	40 %	10 % 粒径	0.0022 mm	0.22 mm
0.074~0.005mmのシルト分	32 %	7 %	均等係数	91.6	2.2
0.005mm以下の粘土分	14 %	- %	曲率係数	0.5	0.9
0.001mm以下のコロイド分	- %	- %	フルイを通過する 試料の分散性	-	-
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	76 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	-	-
420μフルイ通過重量百分率	97 %	27 %			
74μフルイ通過重量百分率	26 %	7 %			

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

8

整理担当者

大塚洋征

試料番号		1	2	T-1	T-2	T-3	T-4
深さ m		5.00~5.30	9.00~9.30	11.0~12.00	12.00~13.00	13.00~14.00	14.00~15.00
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上) %	0	76	0	0	0	0
	砂分 (74~2000 μ) %	85	19	0	0	0	0
	シルト分 (5~74 μ) %	15	5	26	61	26	29
	粘土分 (5 μ 以下) %			54	39	54	51
	最大粒径 mm	2.0	18.3	-	-	-	-
	均等係数 U_c	8.1	12.9	-	-	-	-
	曲率係数 U_c'	2.1	1.7	-	-	-	-
コンシステンシー	液性限界 w_L %				78.50		
	塑性限界 w_p %				39.38		
	塑性指数 I_p				39.12		
分類							
土粒子の比重 G_s		2.633	2.696	2.612	2.579	2.608	2.608
自然状態	含水比 w %	23.02	9.38	87.37	86.67	86.03	76.27
	湿潤単位体積重量 γ_t g/cm ³			1.520	1.561	1.573	1.538
	間ゲキ比 e			2.228	2.073	2.071	2.022
	飽和度 S_r %			103.36	106.81	107.36	100.83
力学特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u kg/cm ²			0.636		
		変形係数 E_{50} kg/cm ²			19.2		
		鋭敏比 S_t			7.85		
一面セン断試験	※試験の条件			UU		UU	UU
	粘着力 c kg/cm ²			0.200		0.225	0.820
	セン断抵抗角 ϕ 度			12°00'		13°30'	21°00'
三試軸圧縮試験	※試験の条件					UU	
	粘着力 c kg/cm ²					0.590	
	セン断抵抗角 ϕ 度					12°25'	
圧密試験	圧密試験	圧密降伏応力 p_v kg/cm ²			2.300		3.850
		圧縮指数 C_c			0.952		1.889

備考

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

整理担当者

大塚洋彦

試料番号		7-5	7-6	3	2	5	6	
深さ		m/5.00-6.00	6.00-6.85	8.00-8.30	23.00-23.30	27.00-27.30	30.00-30.30	
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上)	%	0	0	0	5.0	0	
	砂分 (74-2000 μ)	%	0	0.1	5.9	3.0	2.7	
	シルト分 (5-74 μ)	%	5.1	5.3	3.0	1.6	3.8	
	粘土分 (5 μ 以下)	%	29	27	1.1	1.5	2.7	
	最大粒径	mm	-	-	2.0	18.8	-	-
	均等係数 U_c		-	-	25.0	68.0	528.3	-
	曲率係数 U_c'		-	-	3.3	0.8	0.1	-
コンシステンシー性	液性限界 w_L	%		87.68		29.50	89.15	
	塑性限界 w_p	%		31.37		20.25	28.22	
	塑性指数 I_p			56.31		29.05	20.91	
分類								
土粒子の比重 G_s			2.607	2.626	2.629	2.682	2.617	
自然状態	含水比 w	%	69.98	63.86	27.67	13.26	32.08	
	湿潤単位体積重量 γ_i	g/cm ³	1.588	1.622				
	間ゲキ比 e		1.809	1.656				
	飽和度 S_r	%	102.27	100.51				
力学特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u	kg/cm ²		1.352			
		変形係数 E_{50}	kg/cm ²		75.2			
		鋭敏比 S_r			12.10			
	一試面せん断試験	※試験の条件			UU			
		粘着力 c	kg/cm ²	0.770				
		せん断抵抗角 ϕ	度	17°00'				
三試軸圧縮試験	※試験の条件							
	粘着力 c	kg/cm ²						
	せん断抵抗角 ϕ	度						
圧密試験	圧密降伏応力 P_y	kg/cm ²		5.300				
	圧縮指数 C_c			1.235				
備考								

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上の一を附す)

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 試験者 _____ 大塚洋征

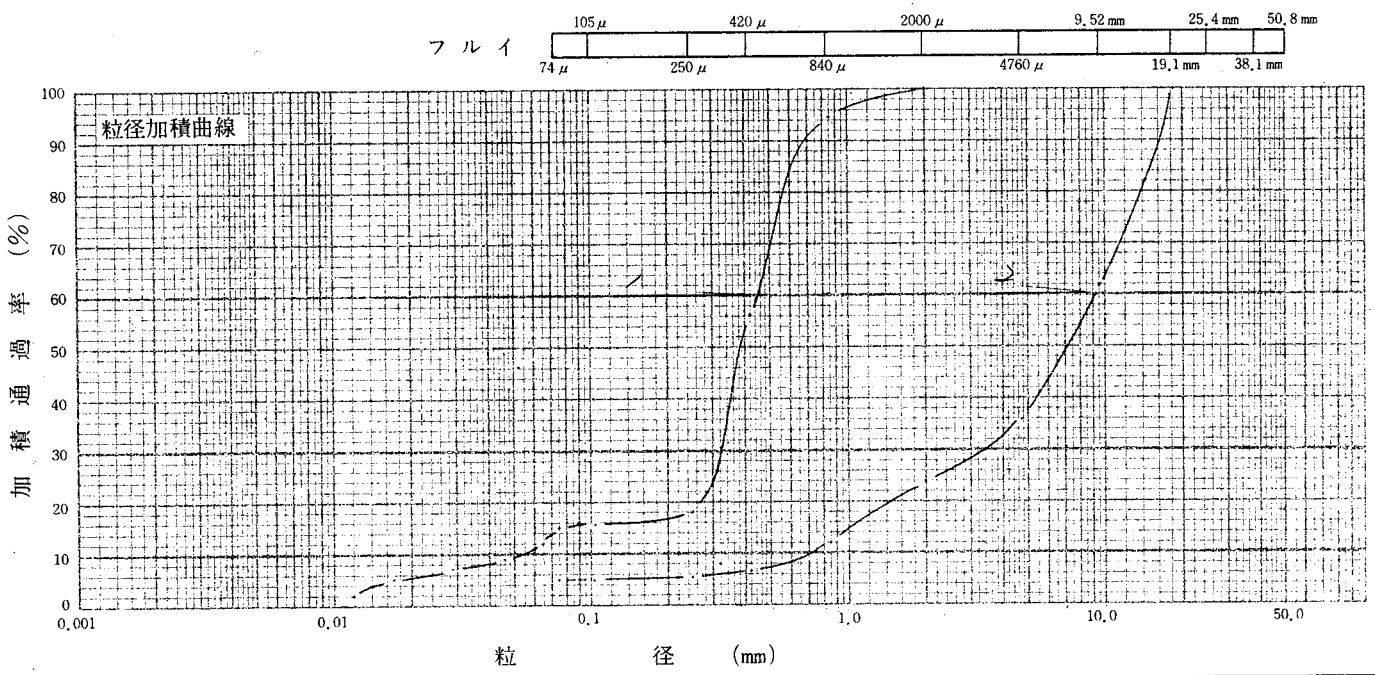
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 1 (5.00 m ~ 5.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%							100.0	92.6	56.2	18.2	15.8	15.2
比浮 比重	粒径 mm	0.062	0.046	0.029	0.017	0.012							
	重量百分率%	11.9	8.9	6.9	2.9	1.9							

試料番号・深さ: No. 2 (9.00 m ~ 9.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%				100.0	61.8	35.7	23.7	12.0	6.6	5.2	5.0	2.9
比浮 比重	粒径 mm												
	重量百分率%												



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>1</u> <u>5.00 m ~ 5.30 m</u>	No. <u>2</u> <u>9.00 m ~ 9.30 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>1</u> <u>5.00 m ~ 5.30 m</u>	No. <u>2</u> <u>9.00 m ~ 9.30 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	62 %	最大粒径	2.0 mm	18.3 mm
4.76 ~ 2 mmの粒子	0 %	12 %	60 % 粒径	0.25 mm	9.3 mm
2 ~ 0.42 mmの粒子	22 %	17 %	30 % 粒径	0.32 mm	3.2 mm
0.42 ~ 0.074mmの粒子	21 %	2 %	10 % 粒径	0.055 mm	0.72 mm
0.074 ~ 0.005mmのシルト分	15 %	5 %	均等係数	8.1	12.9
0.005mm以下の粘土分	— %	— %	曲率係数	2.1	1.7
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	22 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	56 %	7 %			
74μフルイ通過重量百分率	15 %	5 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____

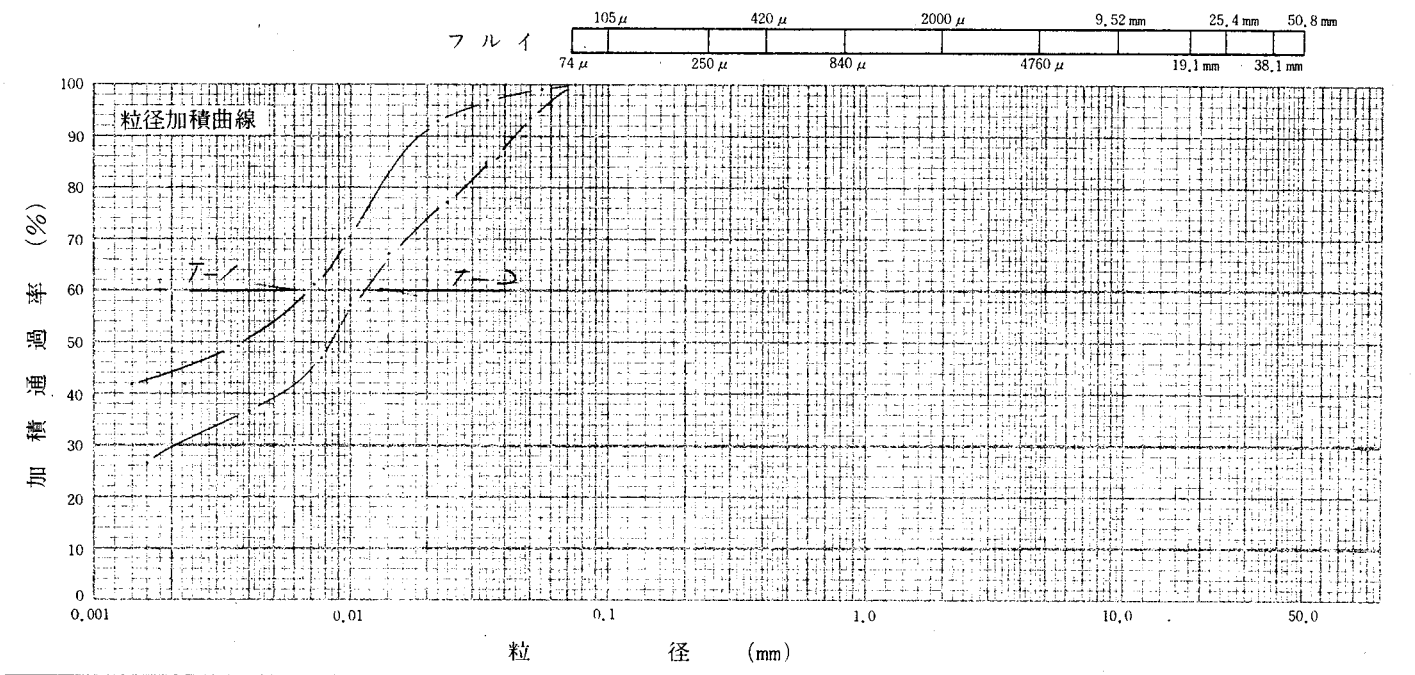
粒度加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. T-1 (11.10 m ~ 12.00 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比 重 の 重 量	粒径 mm	0.056	0.034	0.022	0.013	0.0099	0.0072	0.0036	0.012				
	重量百分率%	98.9	97.0	93.1	83.6	70.3	60.8	42.2	41.8				

試料番号・深さ: No. T-2 (12.00 m ~ 13.00 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比 重 の 重 量	粒径 mm	0.050	0.037	0.024	0.014	0.010	0.0079	0.0040	0.0016				
	重量百分率%	93.5	85.2	77.2	67.1	56.9	46.7	36.6	26.4				



コロイド 粘土 シルト 砂 レキ
 0.001 0.005 0.074 2.0

試料番号 深さ	No. T-1 11.10 m ~ 12.00 m	No. T-2 12.00 m ~ 13.00 m	試料番号 深さ	No. T-1 11.10 m ~ 12.00 m	No. T-2 12.00 m ~ 13.00 m
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.0070 mm	0.0115 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	26 %	61 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	54 %	39 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μ フルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____

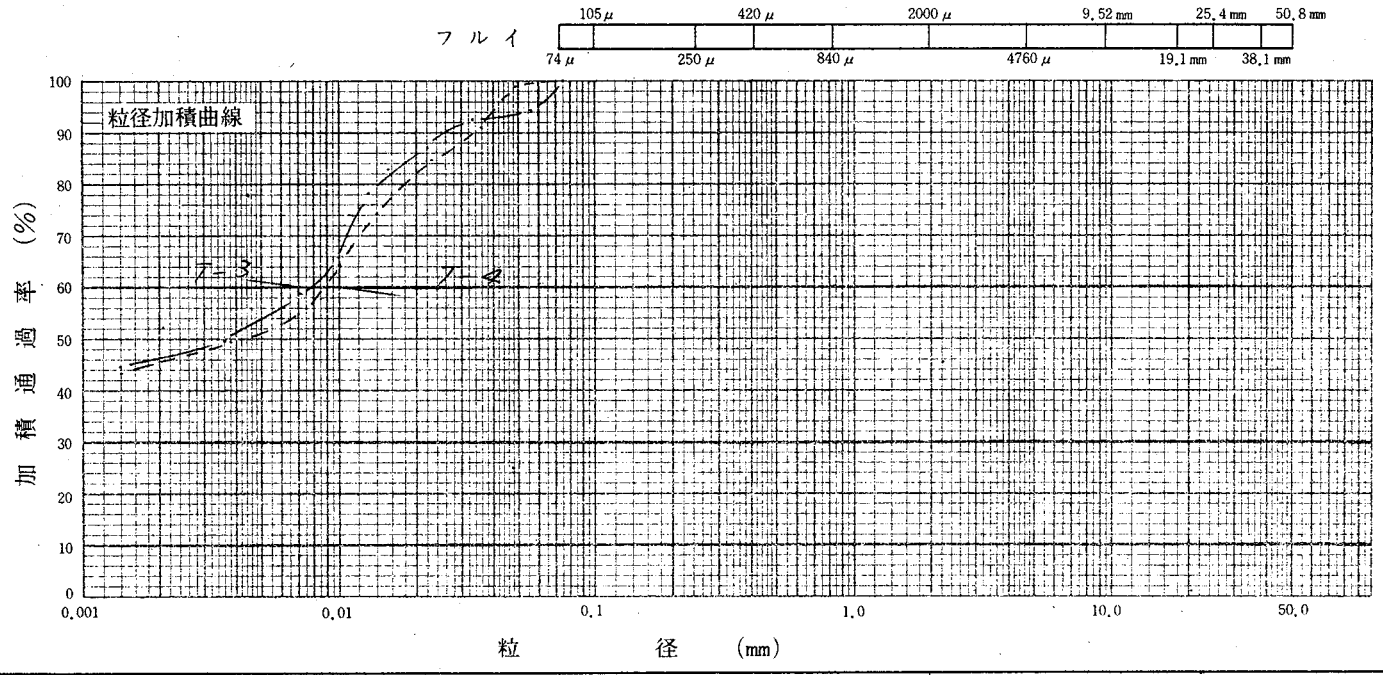
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-3 (13.00m~12.00m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.056	0.033	0.023	0.013	0.0099	0.0072	0.0036	0.0012				
重ウ	重量百分率%	94.3	92.6	87.3	78.3	65.8	58.7	49.8	44.5				

試料番号・深さ: No. 7-2 (12.00m~15.00m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.029	0.036	0.023	0.012	0.010	0.0072	0.0038	0.0012				
重ウ	重量百分率%	99.0	90.9	84.7	74.4	64.0	55.8	49.6	43.4				



コロイド 粘土 シルト 砂 レキ
 0.001 0.005 0.074 2.0

試料番号 深	No. <u>7-3</u> <u>13.00m~12.00m</u>	No. <u>7-2</u> <u>12.00m~15.00m</u>	試料番号 深	No. <u>7-3</u> <u>13.00m~12.00m</u>	No. <u>7-2</u> <u>12.00m~15.00m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2mmの粒子	0 %	0 %	60% 粒径	0.0079 mm	0.0088 mm
2~0.42mmの粒子	0 %	0 %	30% 粒径	— mm	— mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10% 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	46 %	49 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	54 %	51 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

調査名・調査地点

試験年月日

年

月

日

試験者

粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7 — 5 (15.00m ~ 16.00m)

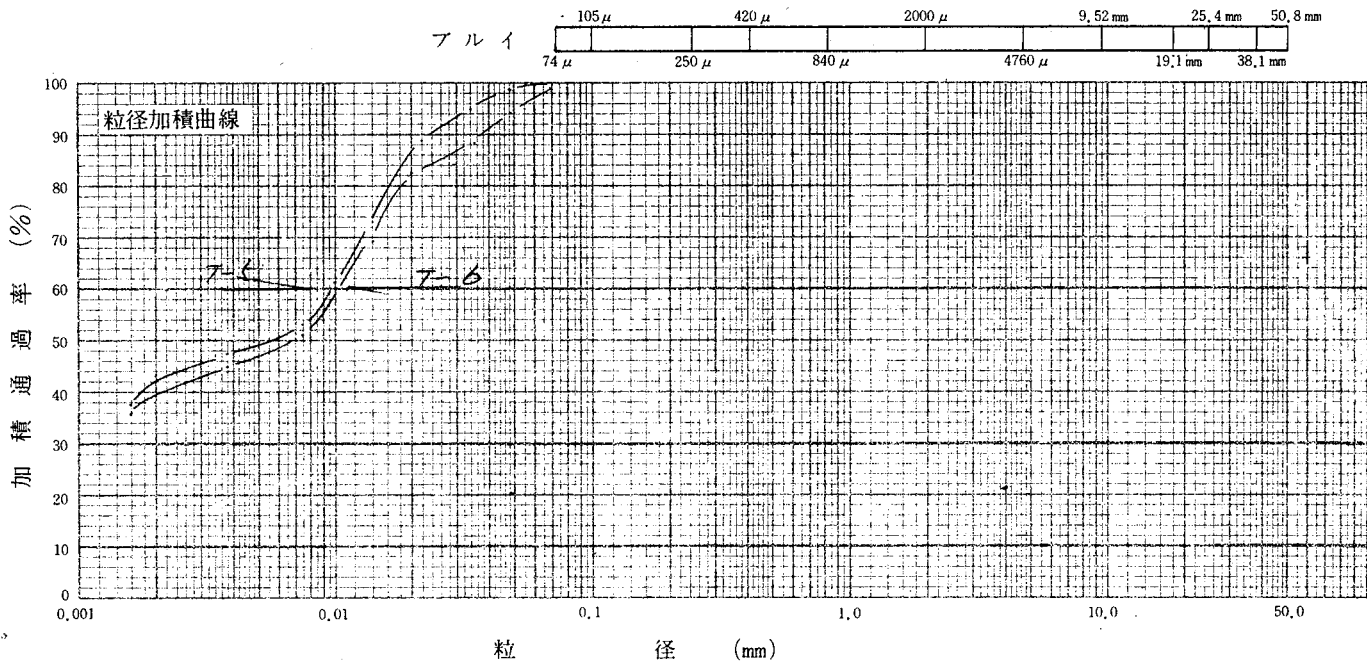
比重

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.048	0.032	0.022	0.012	0.010	0.0072	0.0038	0.0016				
重	重量百分率%	98.8	94.8	88.9	71.1	61.2	53.3	47.2	37.5				

試料番号・深さ: No. 7 — 6 (16.00m ~ 16.85m)

比重

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比秤	粒径 mm	0.048	0.035	0.022	0.012	0.010	0.0072	0.0038	0.0016				
重	重量百分率%	94.1	88.5	82.5	69.6	60.2	50.8	45.1	35.7				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. 7 — 5 15.00m ~ 16.00m	No. 7 — 6 16.00m ~ 16.85m	試料番号 深さ	No. 7 — 5 15.00m ~ 16.00m	No. 7 — 6 16.00m ~ 16.85m
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76 ~ 2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.0097 mm	0.010 mm
2 ~ 0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	— mm	— mm
0.42 ~ 0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074 ~ 0.005mmのシルト分	51 %	53 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	49 %	47 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 試験者 _____

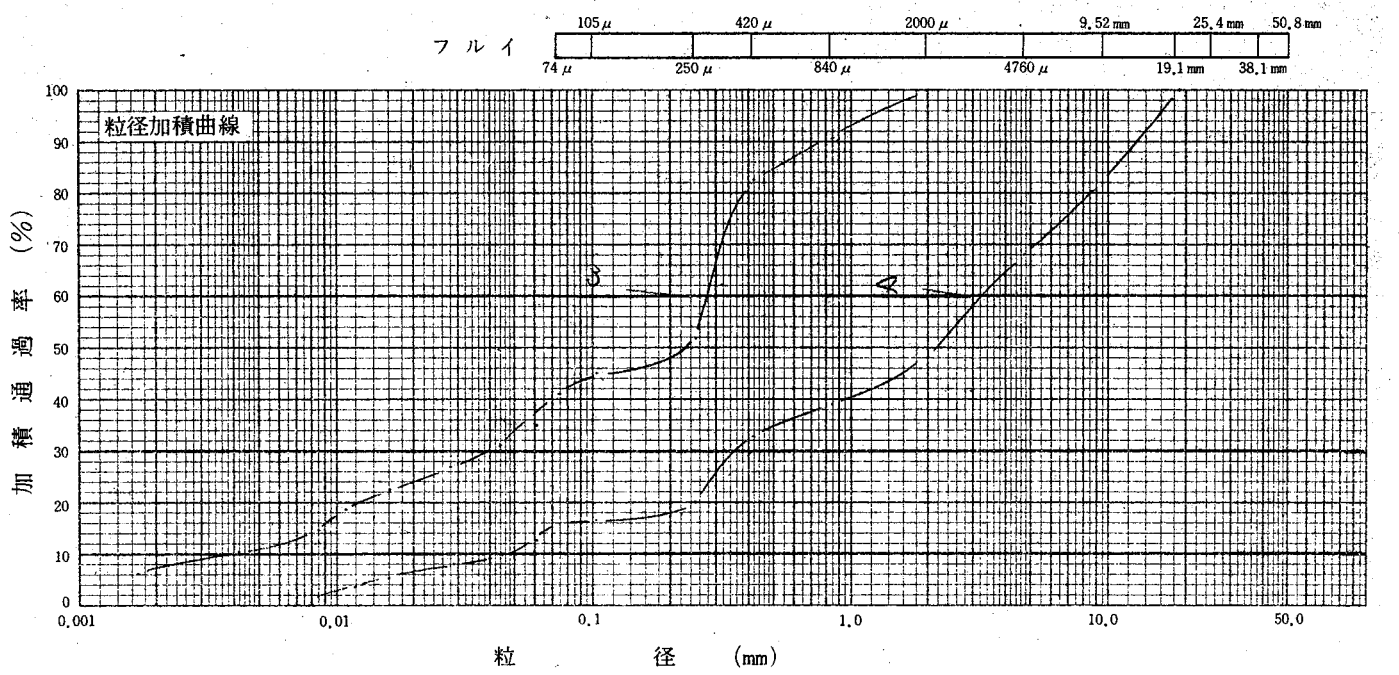
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 3 (18.00 m ~ 18.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%							100.0	90.6	82.2	51.5	25.3	21.2
比秤	粒径 mm	0.062	0.049	0.038	0.016	0.011	0.0085	0.0042	0.0017				
重	重量百分率%	35.0	30.9	26.8	22.6	18.5	12.2	10.3	6.1				

試料番号・深さ: No. 2 (23.00 m ~ 23.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%				100.0	82.0	68.2	48.2	38.9	32.7	20.2	16.7	16.1
比秤	粒径 mm	0.062	0.049	0.039	0.016	0.012	0.0085						
重	重量百分率%	12.6	9.9	8.1	5.2	3.6	1.8						



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深	No. <u>3</u> <u>18.00 m ~ 18.30 m</u>	No. <u>2</u> <u>23.00 m ~ 23.30 m</u>	試料番号 深	No. <u>3</u> <u>18.00 m ~ 18.30 m</u>	No. <u>2</u> <u>23.00 m ~ 23.30 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	32 %	最大粒径	2.0 mm	18.8 mm
4.76 ~ 2 mmの粒子	0 %	20 %	60 % 粒径	0.18 mm	3.2 mm
2 ~ 0.42 mmの粒子	18 %	15 %	30 % 粒径	0.049 mm	0.35 mm
0.42 ~ 0.074mmの粒子	21 %	17 %	10 % 粒径	0.0042 mm	0.047 mm
0.074 ~ 0.005mmのシルト分	30 %	16 %	均等係数	25.0	68.0
0.005mm以下の粘土分	11 %	%	曲率係数	3.3	0.8
0.001mm以下のコロイド分	%	%	フルイを通過する 試料の分散性		
2000μ フルイ通過重量百分率	100 %	48 %	粗な土粒子の形状 および堅さ		
420μ フルイ通過重量百分率	82 %	33 %			
74μ フルイ通過重量百分率	21 %	16 %			

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

整理担当者

大塚洋征

試料番号		T-1	1	2	T-2	T-3	T-2
深さ m		2.30~2.90	5.15~5.25	9.15~9.25	10.60~11.25	11.25~12.30	12.30~12.90
粒度特性	レキ分 (2000 μ 以上) %	0	8	78		0	
	砂分 (74~2000 μ) %	0	82	13		13	
	シルト分 (5~74 μ) %	57	10	9		56	
	粘土分 (5 μ 以下) %	23				31	
	最大粒径 mm	—	2.5	25.0		2.0	
	均等係数 U_c	—	2.2	22.7		—	
	曲率係数 U_c'	—	3.2	2.3		—	
コンシステンシー性	液性限界 w_L %	70.60					
	塑性限界 w_p %	29.51					
	塑性指数 I_p	21.09					
分類							
土粒子の比重 G_s		2.532	2.662	2.681		2.552	
自然状態	含水比 w %	87.37	23.37	10.60		56.53	
	湿潤単位体積重量 γ_i g/cm ³	1.558			1.523	1.700	1.520
	間ゲキ比 e	2.037			2.203	1.353	2.096
	飽和度 S_r %	107.99			111.32	106.79	99.81
力学的特性	一試軸圧縮試験	一軸圧縮強さ q_u kg/cm ²					
		変形係数 E_{50} kg/cm ²					
		鋭敏比 S_t					
一試面せん断試験	※試験の条件	UU			UU		UU
	粘着力 c kg/cm ²	0.222			0.595		0.985
	せん断抵抗角 ϕ 度	22°00'			30°25'		20°00'
三試軸圧縮試験	※試験の条件	UU			UU		
	粘着力 c kg/cm ²	0.235			0.500		
	せん断抵抗角 ϕ 度	9°00'			6°00'		
圧密試験	圧密試験	圧密降伏応力 p_y kg/cm ²	0.820			5.200	
		圧縮指数 C_c	0.850			0.865	
備考							

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

11

整理担当者

大塚 洋 征

試料番号		7-5	7-6	7-7	7-8	7-9	3
深 さ		m 12.90~12.80	12.80~12.70	12.70~15.25	15.25~16.30	16.30~16.90	17.05~17.35
粒 度 特 性	レキ分 (2000 μ 以上)	% 0		0			13
	砂分 (74~2000 μ)	% 0		0			20
	シルト分 (5~74 μ)	% 58		61			8
	粘土分 (5 μ 以下)	% 22		39			
	最大粒径	mm —		—			2.7
	均等係数 U_c	—		—			39.0
	曲率係数 U_c'	—		—			0.2
特 殊 コン シス テン シ ー 性	液性限界 w_L	%	75.00				
	塑性限界 w_p	%	32.28				
	塑性指数 I_p		22.52				
分 類							
土 粒 子 の 比 重 G_s		2.581		2.571			2.586
自 然 状 態	含水比 w	% 79.65		79.55			32.29
	湿潤単位体積重量 γ_i	g/cm ³ 1.558	1.536	1.620	1.705	1.826	
	間ゲキ比 e	1.968	2.009	1.858	1.537	0.928	
	飽和度 S_r	% 103.77	102.51	110.73	101.28	93.77	
力 学 特 性	一 試 軸 圧 縮 験	一軸圧縮強さ q_u	kg/cm ² 1.176				
		変形係数 E_{50}	kg/cm ² 38.8				
		鋭敏比 S_t	15.27				
一 試 面 セ ン 断 験	※試験の条件			CU		UU	
	粘着力 c	kg/cm ²		0.260	0.372		0.915
	セン断抵抗角 ϕ	度		30°25'	19°00'		30°00'
三 試 軸 圧 縮 験	※試験の条件			UU			
	粘着力 c	kg/cm ²		0.360			
	セン断抵抗角 ϕ	度		11°20'			
圧 密 試 験	圧密降伏応力 p_y	kg/cm ²	2.300		2.250		
	圧縮指数 C_c		1.025		0.976		
備考							

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上に-を附す)

土質試験結果一覧表 (基礎地盤用)

報告用紙

調査名・調査地点

整理担当者

大塚洋臣

試料番号		2	5				
深さ		m	21.15~21.31	27.15~27.25	~	~	~
粒 度 特 性	レキ分 (2000 μ 以上)	%	80	0			
	砂分 (74~2000 μ)	%	12	58			
	シルト分 (5~74 μ)	%	8	36			
	粘土分 (5 μ 以下)	%		6			
	最大粒径	mm	23.5	—			
	均等係数 U_c		62.8	17.6			
	曲率係数 U_c'		2.1	2.8			
特 性 コ ン シ ス テ ン シ ー 性	液性限界 w_L	%					
	塑性限界 w_p	%					
	塑性指数 I_p						
分類							
土粒子の比重 G_s			2.698	2.623			
自 然 状 態	含水比 w	%	12.20	27.76			
	湿潤単位体積重量 γ_t	g/cm ³					
	間ゲキ比 e						
	飽和度 S_r	%					
力 学 特 性	一試 軸 圧 縮 験	一軸圧縮強さ q_u	kg/cm ²				
		変形係数 E_{50}	kg/cm ²				
		鋭敏比 S_r					
	一試 面 セ ン 断 験	※試験の条件					
		粘着力 c	kg/cm ²				
		せん断抵抗角 ϕ	度				
三試 軸 圧 縮 験	※試験の条件						
	粘着力 c	kg/cm ²					
	せん断抵抗角 ϕ	度					
圧 密 試 験	圧 密 試 験	圧密降伏応力 p_y	kg/cm ²				
		圧縮指数 C_c					

備考

※ 非圧密非排水試験:UU, 圧密非排水試験:CU, 圧密排水試験:CD, (間ゲキ水圧を測定した場合は記号の上の一を附す)

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____ 大塚洋征

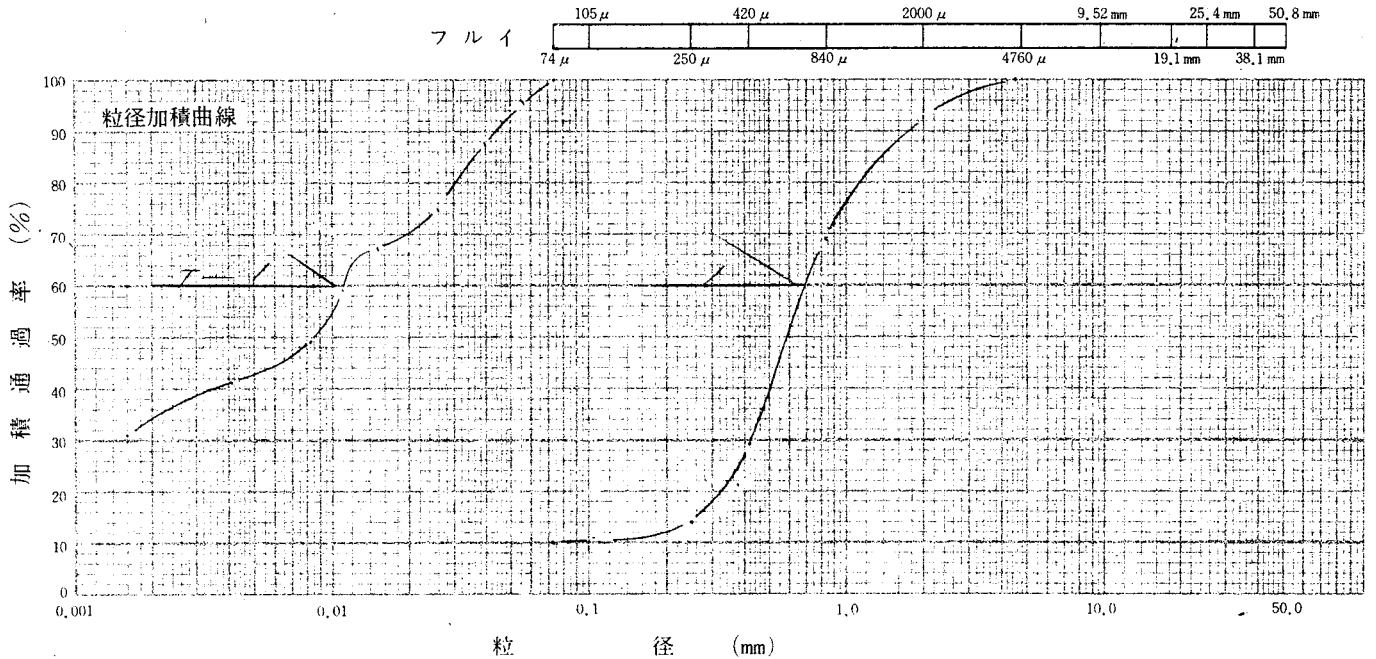
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-1 (3.30 m ~ 3.90 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮ヒヨウ重	粒径 mm	0.056	0.020	0.026	0.015	0.011	0.008	0.002	0.0016				
	重量百分率%	95.5	87.8	72.8	67.1	59.3	49.0	41.3	30.9				

試料番号・深さ: No. 1 (5.15 m ~ 5.25 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%						100.0	92.3	69.2	29.8	10.0	10.2	10.0
比浮ヒヨウ重	粒径 mm												
	重量百分率%												



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>7-1</u> <u>3.30 m ~ 3.90 m</u>	No. <u>1</u> <u>5.15 m ~ 5.25 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>7-1</u> <u>3.30 m ~ 3.90 m</u>	No. <u>1</u> <u>5.15 m ~ 5.25 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	2.5 mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	8 %	60 % 粒径	0.011 mm	0.7 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	62 %	30 % 粒径	— mm	0.22 mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	20 %	10 % 粒径	— mm	0.072 mm
0.074~0.005mmのシルト分	57 %	10 %	均等係数	—	2.2
0.005mm以下の粘土分	23 %	— %	曲率係数	—	2.2
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	22 %	92 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	30 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	10 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 11 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 試験者 _____ 大塚洋行

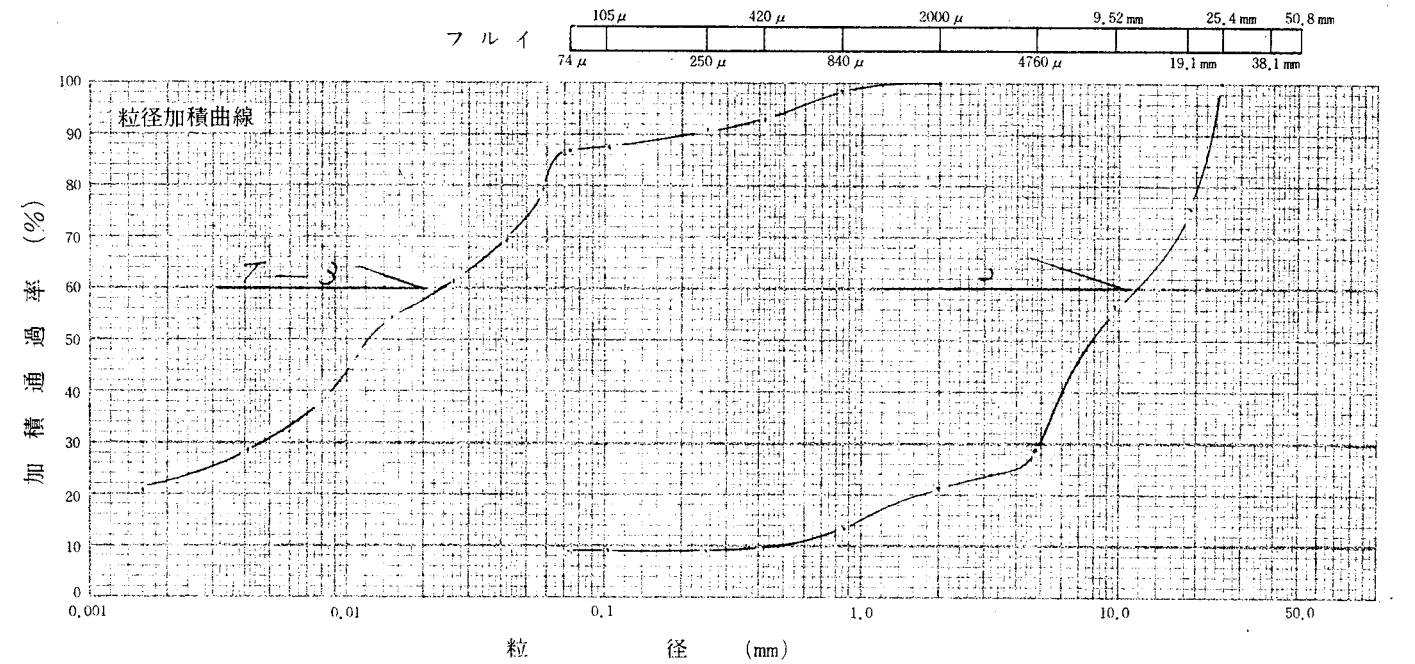
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 2 (9.15 m ~ 9.25 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%			100.0	75.7	56.9	29.8	21.6	13.7	9.9	9.0	8.9	8.9
比浮ヒヨウ重ウ	粒径 mm												
	重量百分率%												

試料番号・深さ: No. 7-3 (11.05 m ~ 11.30 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%							100.0	99.5	92.8	91.0	87.5	86.6
比浮ヒヨウ重ウ	粒径 mm	0.058	0.027	0.026	0.015	0.011	0.0081	0.0021	0.0016				
	重量百分率%	79.9	69.5	61.8	59.1	46.3	38.6	28.3	20.6				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>2</u> <u>9.15 m ~ 9.25 m</u>	No. <u>7-3</u> <u>11.05 m ~ 11.30 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>2</u> <u>9.15 m ~ 9.25 m</u>	No. <u>7-3</u> <u>11.05 m ~ 11.30 m</u>
4.76mm以上の粒子	70 %	0 %	最大粒径	25.0 mm	2.0 mm
4.76 ~ 2 mmの粒子	8 %	0 %	60 % 粒径	11.9 mm	0.022 mm
2 ~ 0.42 mmの粒子	12 %	7 %	30 % 粒径	5.0 mm	0.027 mm
0.42 ~ 0.074mmの粒子	1 %	6 %	10 % 粒径	0.98 mm	— mm
0.074 ~ 0.005mmのシルト分	9 %	56 %	均等係数	22.7	—
0.005mm以下の粘土分	— %	51 %	曲率係数	2.3	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	23 %	100 %	試料の分散性	—	—
420μフルイ通過重量百分率	10 %	93 %	粗な土粒子の形状	—	—
74μフルイ通過重量百分率	9 %	87 %	および堅さ	—	—

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 試験者 _____ 大塚洋吉

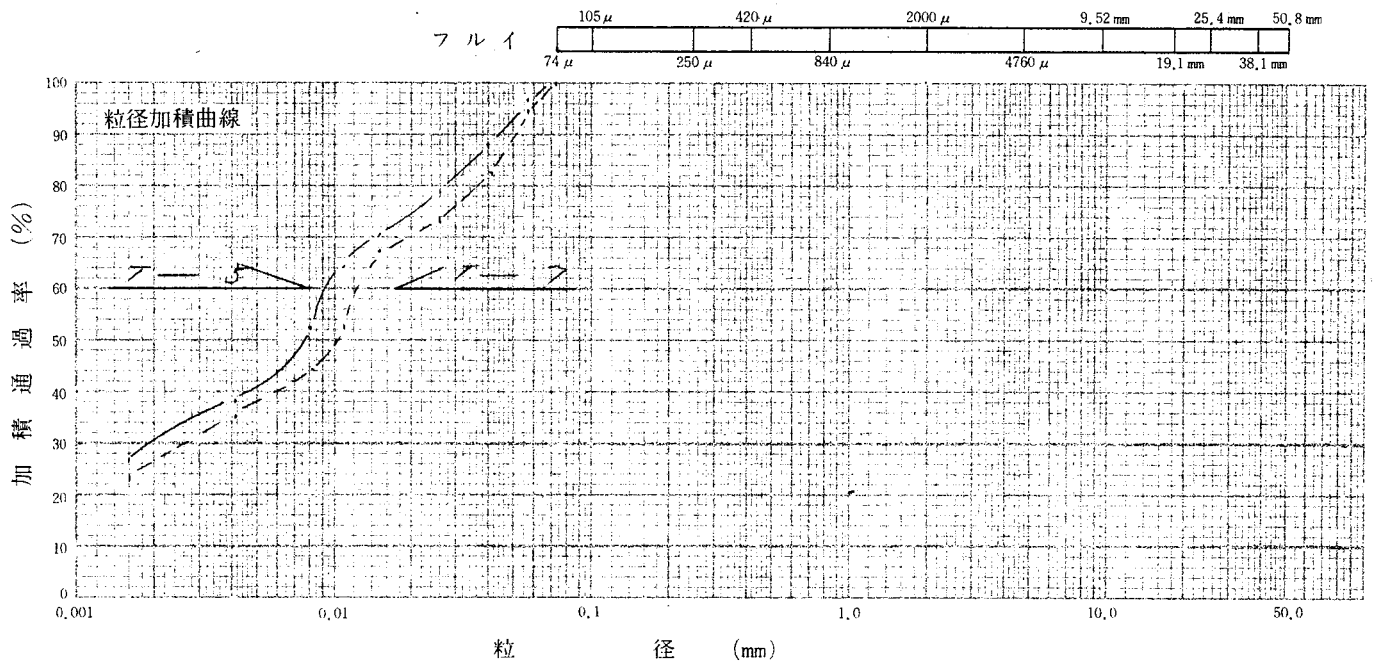
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 7-5 (12.90m ~ 13.80m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮 比重	粒径 mm	0.057	0.020	0.026	0.015	0.011	0.0080	0.0021	0.0016				
	重量百分率%	96.8	88.0	79.2	70.2	62.5	52.8	38.1	26.2				

試料番号・深さ: No. 7-7 (12.70m ~ 13.25m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%												100.0
比浮 比重	粒径 mm	0.057	0.0021	0.0026	0.015	0.0011	0.0081	0.0021	0.0016				
	重量百分率%	92.1	82.3	73.5	67.6	52.9	22.1	35.3	23.5				



コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

試料番号 深さ	No. <u>7-5</u> <u>12.90m ~ 13.80m</u>	No. <u>7-7</u> <u>12.70m ~ 13.25m</u>	試料番号 深さ	No. <u>7-5</u> <u>12.90m ~ 13.80m</u>	No. <u>7-7</u> <u>12.70m ~ 13.25m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	0 %	最大粒径	— mm	— mm
4.76~2 mmの粒子	0 %	0 %	60 % 粒径	0.0091 mm	0.0125 mm
2~0.42 mmの粒子	0 %	0 %	30 % 粒径	0.0019 mm	0.0026 mm
0.42~0.074mmの粒子	0 %	0 %	10 % 粒径	— mm	— mm
0.074~0.005mmのシルト分	58 %	61 %	均等係数	—	—
0.005mm以下の粘土分	22 %	39 %	曲率係数	—	—
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			
74μフルイ通過重量百分率	100 %	100 %			

JIS A 1204 土の粒度試験結果 報告用紙

調査名・調査地点 _____ 試験年月日 _____ 年 月 日
 試験者 _____

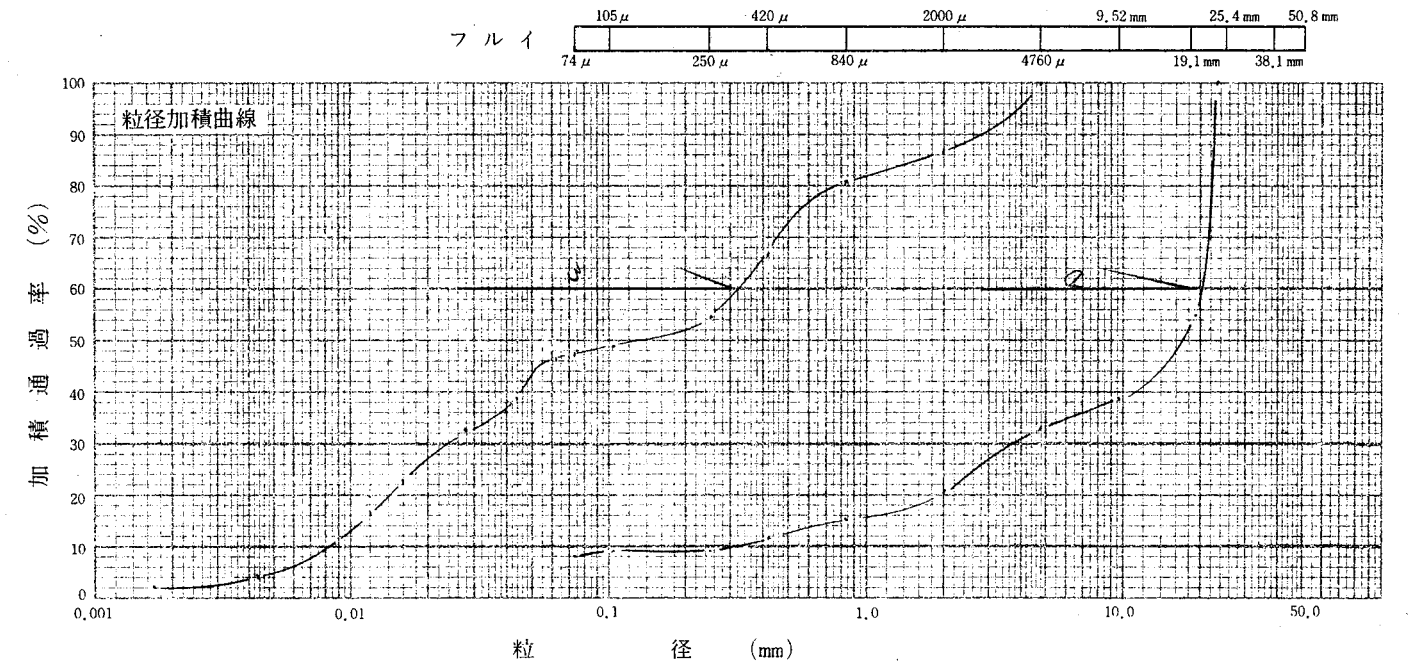
粒径加積曲線を図示するのに用いた粒径とその粒径より小さな土粒子重量の百分率との関係表

試料番号・深さ: No. 3 (17.05 m ~ 17.35 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%						100.0	86.6	80.6	61.0	50.7	28.9	0.0
比浮ヒョウ	粒径 mm	0.061	0.002	0.028	0.016	0.012	0.0087	0.0003	0.0017				
重ウ	重量百分率%	26.7	38.6	32.5	22.3	16.2	10.1	0.0	2.0				

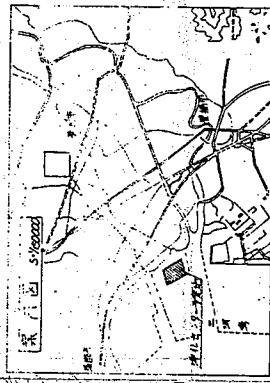
試料番号・深さ: No. 2 (22.15 m ~ 22.31 m) 比重 _____

フルイ	粒径 mm	50.8	38.1	25.4	19.1	9.52	4.76	2.00	0.84	0.42	0.25	0.105	0.074
	重量百分率%			100.0	50.7	38.2	22.7	20.3	15.5	11.9	9.3	9.1	8.0
比浮ヒョウ	粒径 mm												
重ウ	重量百分率%												

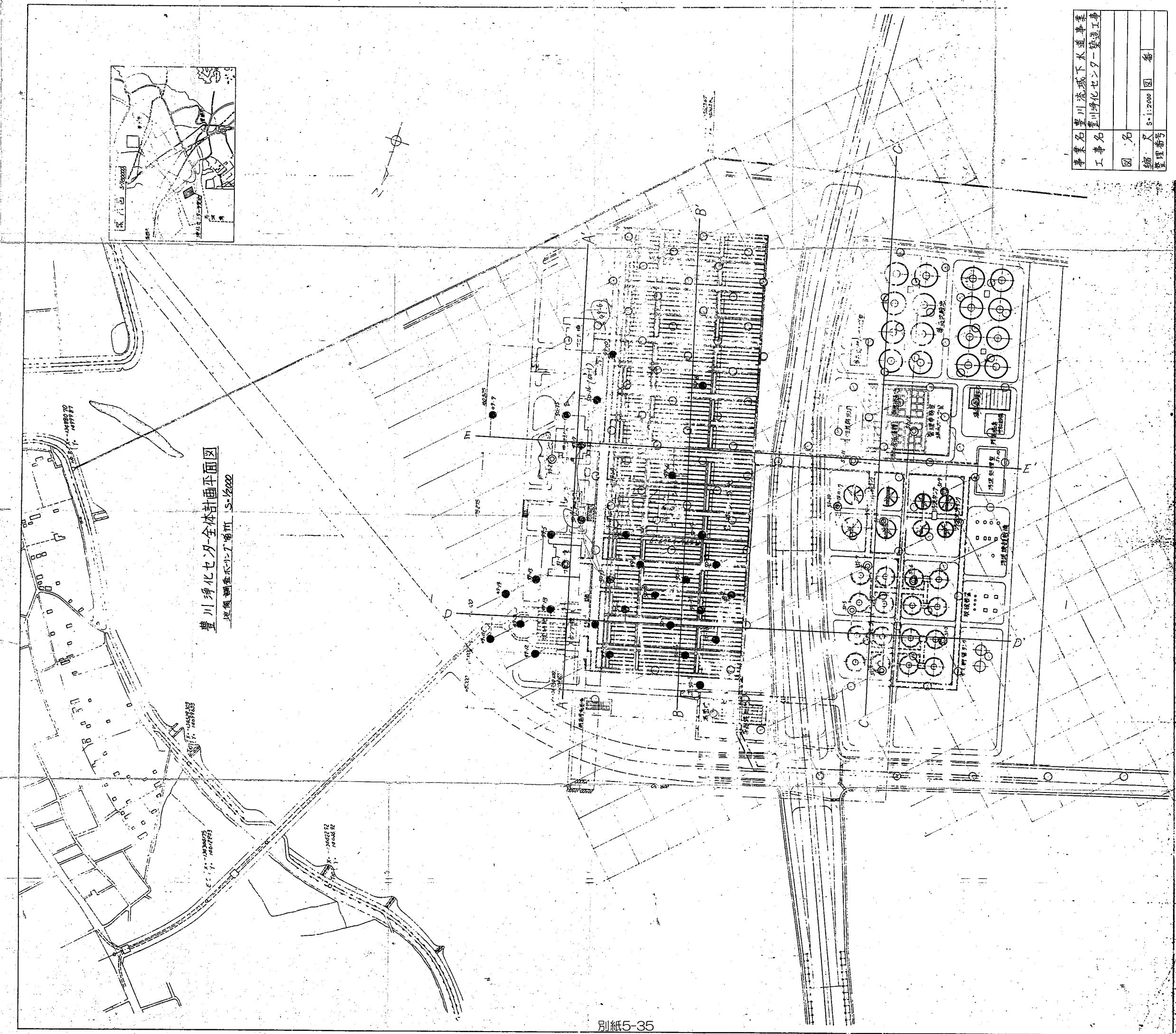


コロイド	粘土	シルト	砂	レキ
0.001	0.005	0.074	2.0	

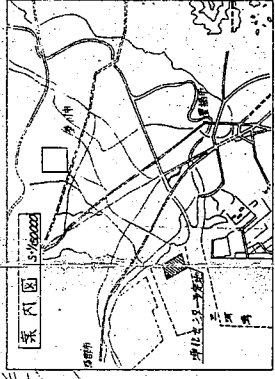
試料番号 深さ	No. <u>3</u> <u>17.05 m ~ 17.35 m</u>	No. <u>2</u> <u>22.15 m ~ 22.31 m</u>	試料番号 深さ	No. <u>3</u> <u>17.05 m ~ 17.35 m</u>	No. <u>2</u> <u>22.15 m ~ 22.31 m</u>
4.76mm以上の粒子	0 %	67 %	最大粒径	2.7 mm	23.5 mm
4.76~2 mmの粒子	13 %	13 %	60 % 粒径	0.32 mm	20.1 mm
2~0.42 mmの粒子	21 %	8 %	30 % 粒径	0.022 mm	3.7 mm
0.42~0.074mmの粒子	19 %	2 %	10 % 粒径	0.0082 mm	0.32 mm
0.074~0.005mmのシルト分	22 %	8 %	均等係数	39.0	60.8
0.005mm以下の粘土分	5 %	— %	曲率係数	2.2	2.1
0.001mm以下のコロイド分	— %	— %	フルイを通過する 試料の分散性	—	—
2000μフルイ通過重量百分率	87 %	20 %	粗な土粒子の形状 および堅さ	—	—
420μフルイ通過重量百分率	66 %	12 %			
74μフルイ通過重量百分率	27 %	8 %			



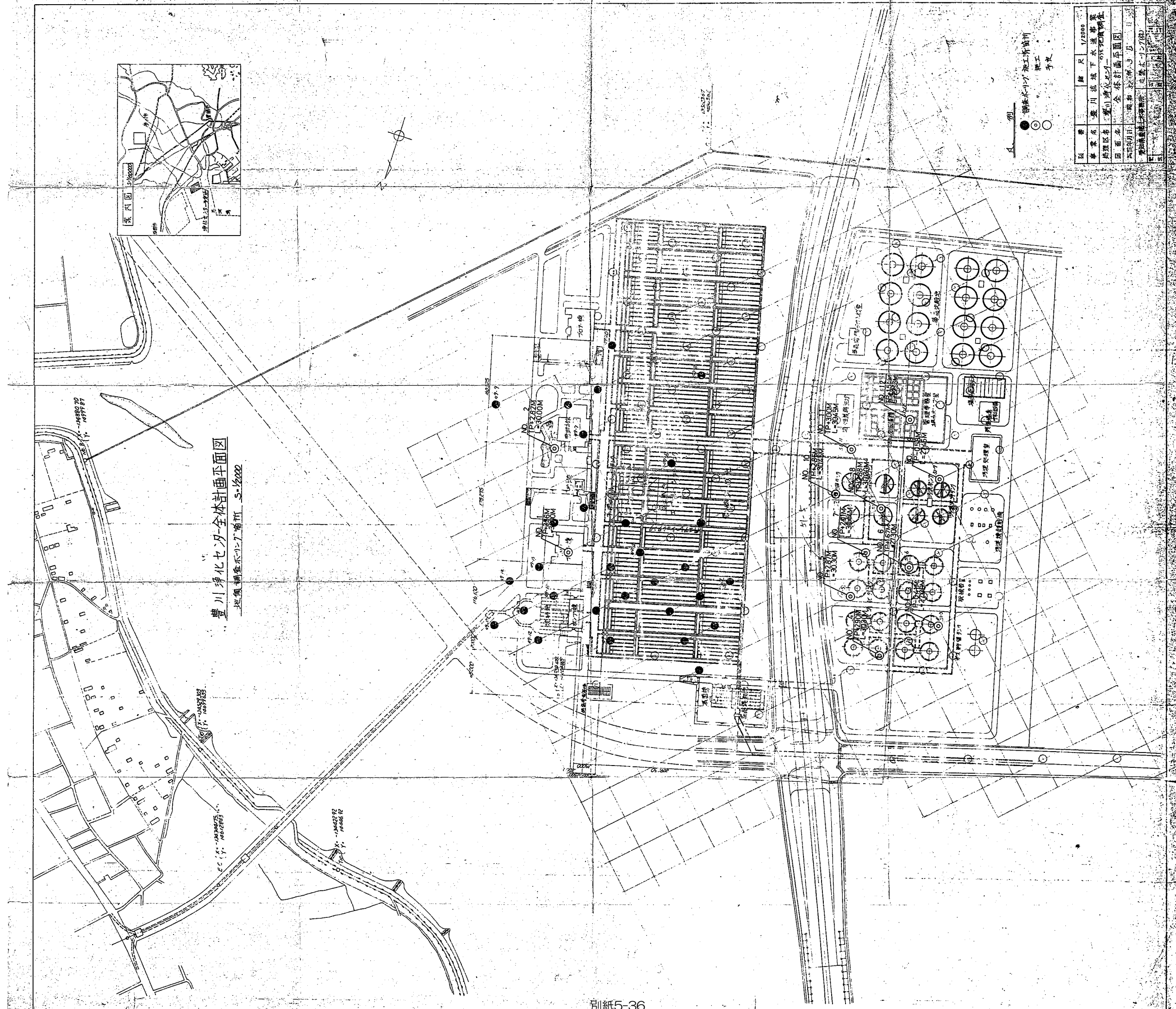
豊川浄化センター全体計画平面図
 原簿調査シート番号 III S-1/2000



事業名	豊川流域下水道事業
工事名	豊川浄化センター築造工事
図名	
縮尺	S=1:2000
整理番号	図 番

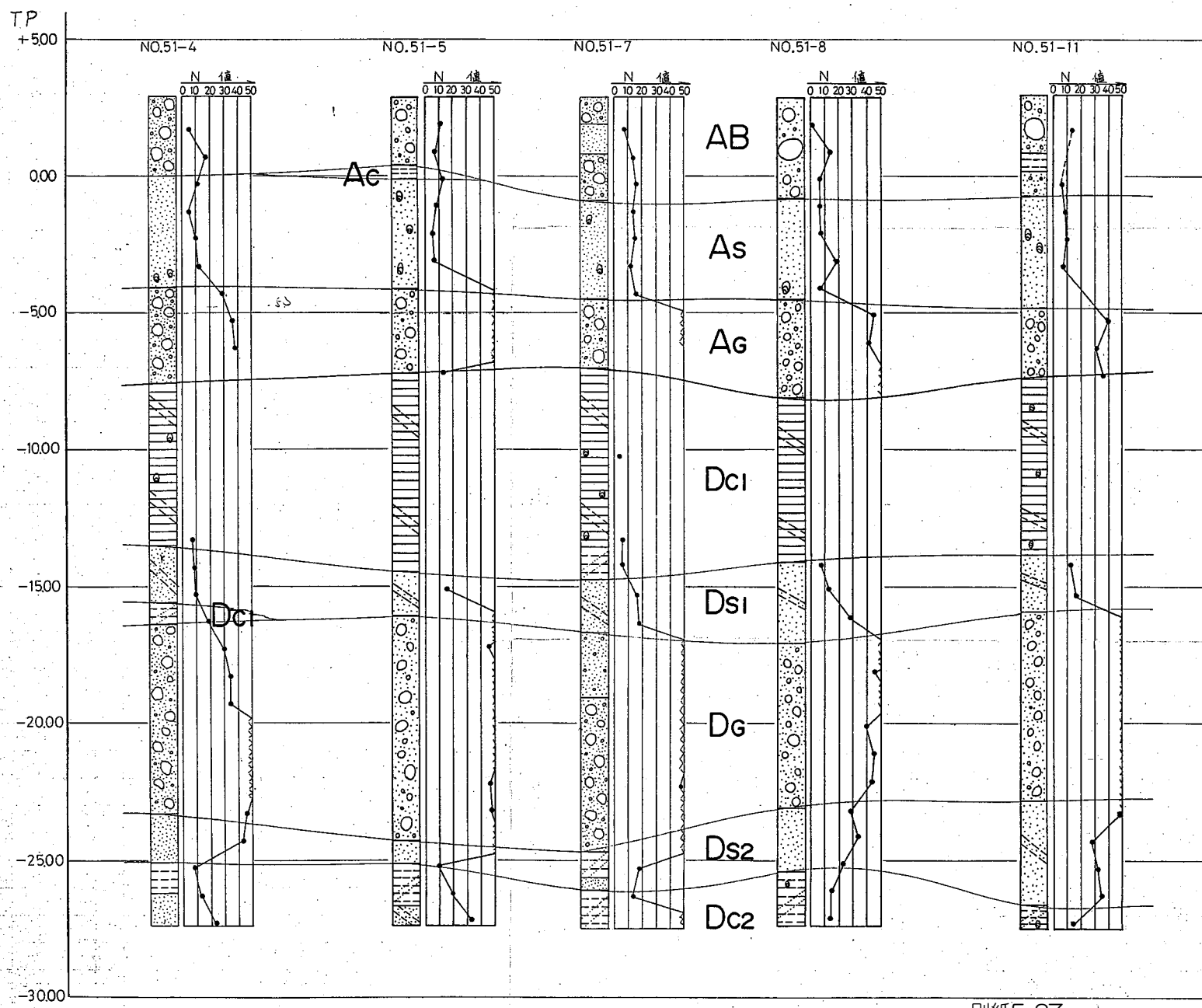


豊川浄化センター-全体計画平面図
 規模調査レポート番号 S-12002



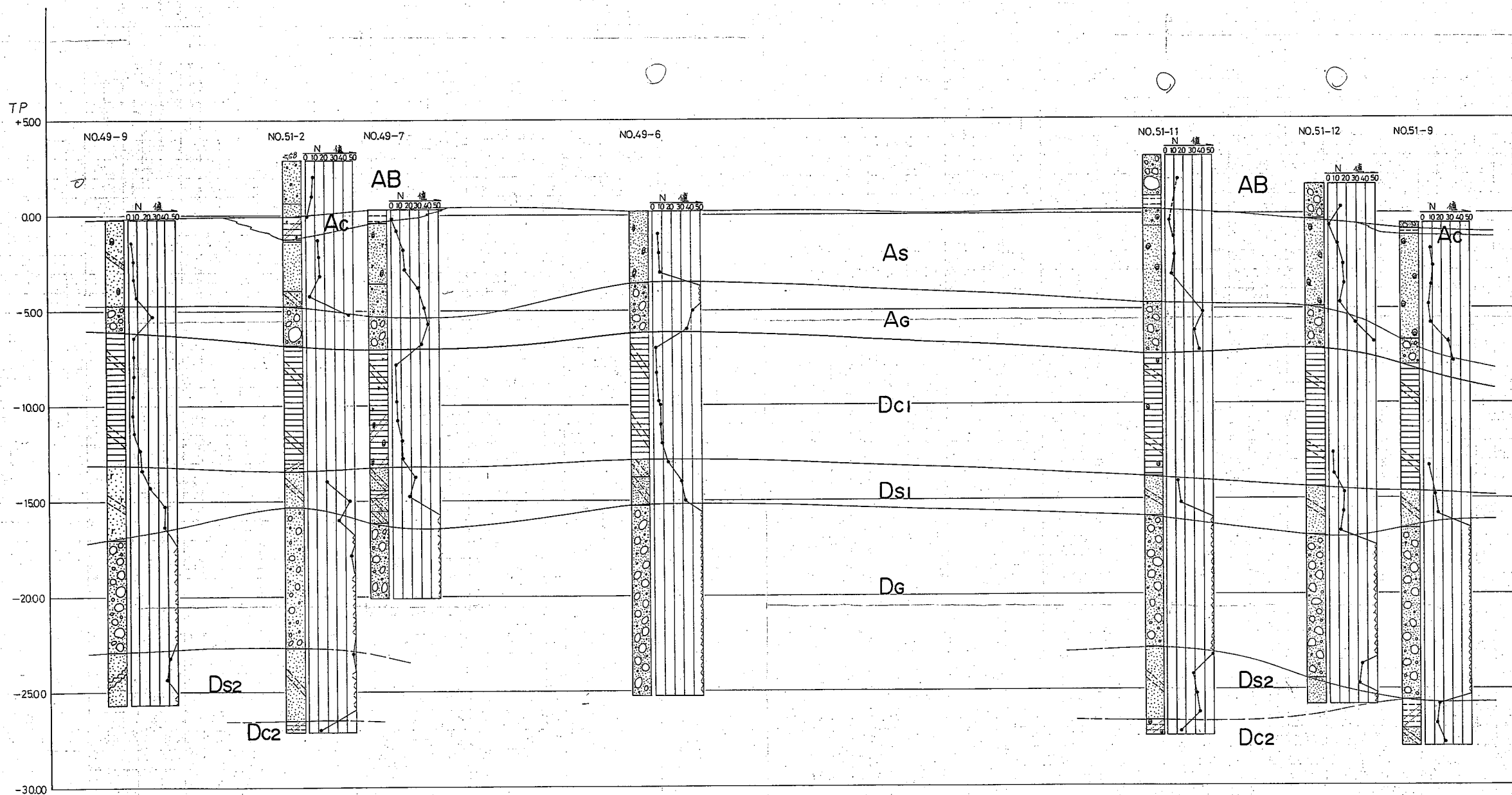
● 調査ポイント 施工箇所
 ○ 配管
 ○ 井

図番	縮尺	1/2000
事業名	豊川流域下水処理事業	
施設区名	豊川浄化センターの建設計画	
図面名	全体計画平面図	
作成年月日	昭和57年10月	
資料提供機関	建設省 建設省建設研究所	
作成者	建設省建設研究所 建設省建設研究所	
承認者	建設省建設研究所 建設省建設研究所	



地質時代	土質名	記号	記号
新 生 世	盛土	AB	砂レキ土が主体をなし、粒径はφ=30~60mmである。
	粘性土	Ac	旧橋梁の入り口で連続性に乏しい。
	砂質土	As	細~中砂が主体をなし、粒径は比較的均一である。貝殻片混入。含水量。
	砂レキ土	Ag	粒径はφ=10~50mmで、またφ>100mmを混入する。崩壊性大。
第 四 紀	第1層粘土	Dc1	層厚は5~8mを有し、貝殻片混入。粘性大。
	第1層質土	Ds1	細砂が主体をなし、層厚は1m前後である。含水量。
第 四 紀	砂レキ土	Dg	N>50が主体をなし、層厚は6~8mを有す。
	第2層質土	Ds2	細砂が主体をなし、薄い層であるが、比較的連続性はよい。
	第2層粘土	Dc2	細砂を混入するシルトで、粘着力あり。

事業名	豊川流域下水道事業		
工事名	豊川浄化センター築造工事		
図名	土質概略図		
縮尺	Sv=1:100 Sh=1:1000	図番	C%
整理番号			



地質時代	土質名	記号	記 事
沖積	盛土	AB	断れキ土が主を占め、粒径は中〜30〜40%である。
	粘性土	Ac	旧河床のヘドロで透水性に乏しい。
新世	砂質土	As	粗〜中砂が主を占め、粒径は比較的小さい。浸透性大。
	砂質土	Ag	粒径は中〜10〜20%で、浸透性大。
第1河段	第1粘性土	Dc1	層厚は5〜10mを占め、浸透性大。
	第1砂質土	Ds1	細砂が主を占め、層厚は1〜2mを占める。含砂小。
第2河段	第2粘性土	Dc2	細砂が主を占め、層厚は5〜10mを占める。浸透性大。
	第2砂質土	Ds2	細砂が主を占め、層厚は1〜2mを占める。浸透性大。

事業名 豊川流域下水道事業
 工事名 豊川浄化センター築造工事
 図名 土質概略図
 縮尺 Sv:1:100 Sh:1:1000 図番 E 8
 整理番号